

令和4年度 事業報告

恋ヶ窪ブロック

国分寺市立

第一・第二東恋ヶ窪学童保育所

第一日吉町学童保育所

西恋ヶ窪学童保育所

(特定非営利活動法人ワーカーズコープ)

令和5年5月30日

## 目 次

1. 管理業務等の体制及び実施状況（管理業務及び自主事業）
2. 決算状況等及び施設の利用実績（決算収支状況，公の施設の利用実績（利用者数，利用率等））
3. 従事者育成に係る研修実施状況
4. 利用者意見及び自己評価（利用者アンケート調査結果，事業実施状況自己評価）
5. 苦情対応に係る記録
6. 事業計画書に掲載した計画の実施状況
7. その他管理の実態を把握するために必要な事項等

1. 管理業務等の体制及び実施状況（管理業務及び自主事業）

(1) 管理業務等の体制（別紙【資料1】参照）

第一・第二東恋ヶ窪学童保育所・・・責任者1名，常勤者3名

第一日吉町学童保育所・・・責任者1名，常勤者2名

西恋ヶ窪学童保育所・・・責任者1名，常勤者3名

(2) 学童保育所の運営

①保護者会

年2回実施した。

②学童だより

【第一・第二東恋ヶ窪学童保育所，第一日吉町学童保育所，西恋ヶ窪学童保育所】

令和4年4月から令和5年3月（7月8月は合併号）の計11回発行した。

③保護者の会との連携

【第一・第二東恋ヶ窪学童保育所】

例年通り，保護者の会役員の方より依頼されて，退所された家庭にはおたより等の配布や，保護者の会の連絡通知がされないよう，毎学期に保護者の会加入家庭の退所の確認を行った。コロナ禍以降中止となっていた保護者の会主催で行われる卒所生を送る会は4年ぶりに開催されて，私たち職員も招待していただき出し物を披露した。また学童保育所へ子どもたちが遊べるおもちゃなどの寄贈もしていただいた。

【第一日吉町学童保育所】

保護者の会役員の方より依頼されて，おたよりを受け取り，配布をし，役員は保護者がお迎えの方だったため，役員の方と学童保育所との連絡は密にとれた。また，今年度は保護者の会よりクリスマスプレゼントとしておもちゃを学童保育所へ寄贈していただいた。

昨年度は実施できなかった保護者会が今年度は7月と3月に開催でき，そこで挙げた「トイレ老朽化問題」を今年度実施された課長懇談会で話をしていただき，令和6年度から改修工事が行われる運びとなった。

【西恋ヶ窪学童保育所】

今年度も保護者の会役員の方より依頼されて，保護者の会からの連絡通知がされないよう，保護者の会加入家庭の退所の確認を行った。また，今年度は保護者の会からクリスマスプレゼントとしてお菓子と文房具セットを，進級祝いとしておやつセットとペン立てを個人個人にいただいた。

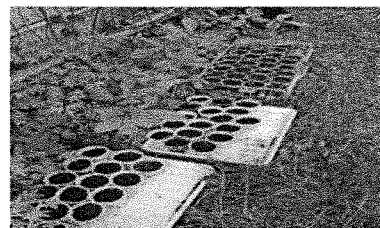
※「保護者会」と「保護者の会」は各々違い，「保護者会」は年に数回学童保育所主催で日々の様子等を伝える場である。「保護者の会」は保護者の皆様が運営しているものである。

### (3) 入所児童の育成指導 (別紙【資料2】参照)

#### 【第一・第二東恋ヶ窪学童保育所】

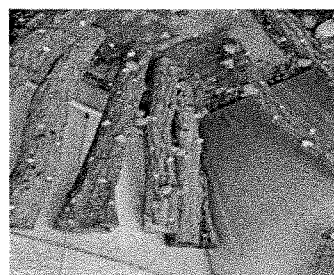
##### ① 食育活動

学童保育所の花壇でミニトマトやカボチャ・いちご・数珠玉を植え、水やりをして育てた。日々の水やりは全体に声かけをするが、任意でお世話をしてもらった。育った野菜や果物はお世話をしたことがある子どもたちで持ち帰った。



#### 『原木椎茸栽培』

今年度も原木椎茸の栽培を植菌から水やりをし、収穫の前には原木を浸水させ、地面にトントンと打ち付けることで刺激すると、数日後に椎茸が出てきて収穫することができた。椎茸は収穫して持ち帰り、各ご家庭で食べていただいた。椎茸が苦手な子どももチャレンジして食べれたよと教えてくれた。



#### 『昼食提供』

学童保育所で昼食を摂る日の内、何日かで、学童保育所で購入した市販の食事を提供した。感染症対策のため、手作り昼食などが実施できない中、保護者の負担を軽減しようと実施した。また、お友だちと同じものを食べる楽しみも感じてもらった。食事の購入に当たっては、地域のお店を利用した。

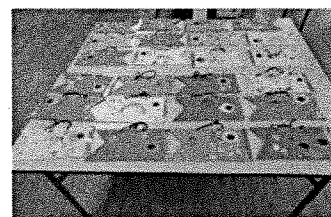
8月：からあげ弁当、おにぎりセット、きつねとおろしきしめん

1月：からあげ弁当 3月：からあげ弁当

##### ② 行事・企画

#### 『こいのぼり制作』

1年生はこいのぼりを制作した。名前と似顔絵を書き、クラフトパンチで動物や花を添え、個性豊かな作品となった。4月末まで育成室内に展示して子どもの日までに、持ち帰った。



#### 『新入生歓迎会』

新型コロナウイルス感染防止対策で密になるのを避けるため、校庭で実施した。職員が一人ひとり名前を呼び、新入生に手を挙げて返事をしてもらい立ち上がってもらった。その場では代表者に2年生以上からのプレゼント(手作りのプラ板)を渡し、降所前に全員へ渡した。〇×クイズを3問行い、とても盛り上がった。おやつにはキャラクターの絵が描かれている、かわいらしくて美味しいラスクを食べた。

#### 『てるてる坊主制作』

6月の工作はてるてる坊主を制作した。晴れの日を願い、布生地にフェルトやペンを使って顔や洋服に模様をつけた。フェルトで目や口を切るのはとても細かい作業だったが、みんな集中して取り組み、オリジナルの素敵なるてるてる坊主ができた。

### 『七夕飾り制作』

七夕の飾りの意味などを伝えながら折り紙で飾りを作り一人ひとりが願い事を書いた。飾りは、織姫や彦星がとても人気で笹に飾る用と持ち帰り用で作っている子どもも多くいた。

### 『水鉄砲遊び』

6月は異常高温のため中止したが、7月は放課後子どもプランと共催で水鉄砲を開催した。感染症のこともあり予定より時間を短縮しての開催となった。子どもたちはみんな楽しそうに遊んでいた。



### 『大掃除』

各自のロッカーを掃除した後に、それぞれの担当に分かれて掃除をした。きれいに拭くだけでなくおもちゃを直す姿もあり、みんな一生懸命取り組んでいた。

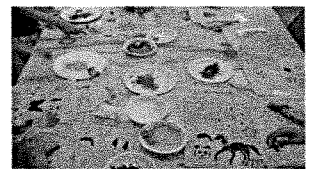
### 『シアターデイ』

食休みの時間に体をゆっくりと休めるために実施した。育成室の壁にスクリーンを貼り、DVD鑑賞をした。子どもたちは毎回何が観られるのか楽しみにしている様子があった。

### 『全体工作（ステンシルでエコバック制作）』

午前と午後に分け、全員が制作した。一人ひとりが好きな型を選んで、エコバッグに好きな色の絵の具を使ってステンシルで装飾した。

絵具には無い色をと2種類の絵具を混ぜ、色々な色を作ったりグラデーションを付けたりし、みんな違う個性豊かなオリジナルエコバッグが完成し、子どもたちはとても嬉しそうに持ち帰っていた。次の日には制作したオリジナルエコバッグを使用している子もいた。



### 『縁日』

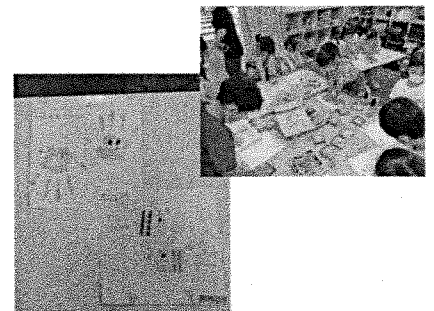
もぐらたたきや射的など7種類のお店を合同班で担当し、「みんなで力を合わせて楽しい縁日にしよう」をテーマに自分たちで選んだお店の準備を、看板やポスターからお店のルール決めまでみんなで協力して行った。当日は体育館をお借りし店番もみんなで上手に役割分担をし協力しながら楽しめた。



### 『敬老の日に向けて（色紙に手形）』

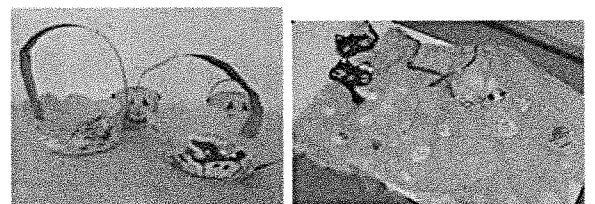
敬老の日に向けて手形アートを行った。

色紙に自分の手形を押しマジックやマスキングテープなどで、動物や昆虫、花束などの絵を描いた。そこに思い思いのメッセージを寄せた。とてもカラフルに個性あふれる絵が出来上がった。



### 『ハロウィン制作』

ハロウィン工作では、かわいい仮面や子どもたちの個性が光るオリジナルマント、お菓子を入れるカボチャの手さげバックを制作した。



### 『ハロウィン』

ハロウィン仕様のおやつを食べた後、各々仮装して「ハロウィンクイズスタンプラリー」を行った。友だちと協力しながら頑張ってクイズを解いていた。



### 『勤労感謝の日に向けて (ペン立て制作)』

勤労感謝の日とはどんな日なのかとみんなで考えるところから始め、毎日頑張っている保護者の皆さんや、私たちの生活を支えて下さっている人々へ感謝する日であることをお話した。その後は、保護者への感謝を込めて、「この色が好きだから」や「このキャラクターが好きなんだ」と渡す人を思い描きながら世界に一つだけのメッセージ入りのペン立てを工作した。



### 『クリスマス制作』

クリスマス制作では紙皿で「オリジナルクリスマスツリー」を制作した。毛糸でふわふわなクリスマスツリーは、触り心地がとても良く、それぞれ素敵なクリスマスツリーが出来上がった。



### 『クリスマス会』

今年もクリスマス会は、体育館で行った。有志で募った出し物では歌やマジック、ジェスチャーゲームを披露してくれた。全体でのレクリエーションでは「クリスマス会に行こうよ」と「おもちゃのチャチャチャ」を行い、とても盛り上がった。最後にはトナカイに扮した子どもたちがサンタさんを連れてきてくれた。



### 『凧制作』

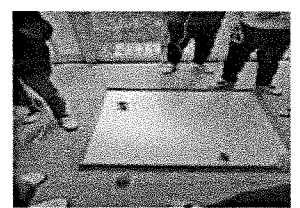
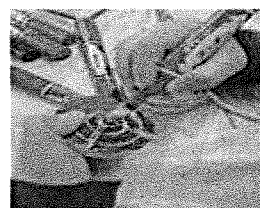
色とりどりのビニールに思い思いの絵を描いたオリジナルな凧を制作した。外遊びの時間には校庭で凧揚げを楽しんだ。高く舞い上がった凧を見上げ「すごい！上がった！」と笑顔を見せてくれた。

### 『伝承遊び』

手作りの凧やコマ、羽子板などを出し伝承遊びに触れた。羽子板には好きな絵や模様を描きみんな楽しんで。

### 『コマ制作』

木製のコマに思い思いにマジックで色を塗った。「回ると色が変わって見えるよ」と嬉しそうに教えてくれる子もいて、はじめはうまく回せなかった子が、練習を重ねるごとに上達しコマ台の上で回せるようになった。



### 『節分』

鬼の顔の形をした紙に「イライラ鬼」や「泣き虫鬼」など、自分の心の中にある鬼を書いてもらった。鬼が紙芝居を読んで、小鬼のお友だちがクイズをしてくれたあとは、エアー豆まきをして、鬼を退治した。その後、南南東の方向を向いて、恵方巻を食べた。

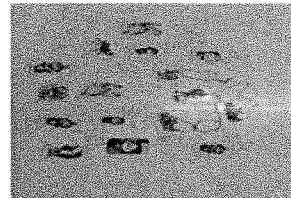


### 『卒所制作』

卒所生はオリジナルのカレンダーを制作した。好きな月を選んでもらい、絵を描いた。第一と第二の2つのオリジナルカレンダーが完成された。また、在生は卒所生に小物入れを制作した。

### 『新1年生へのプレゼント作り』

次年度の1年生に向けてプラバンに丁寧に絵を描き写し、心を込めて作っていた。



### 『ありがとうの会』

1年間のありがとうの気持ちを込めて「ありがとうの会」を行った。はじめは卒所する三年生にリボン係の一・二年生からリボンを胸につけてもらい、三年生はみんなの前で頑張りたいことを発表した。

三年生はピアノに合わせて歌ったり、クイズをしたり、お笑い芸人の真似をしたり、一・二年生はみんなまで歌って会を盛り上げてくれた。



### 『誕生会』

毎月その月の誕生児をみんなでお祝いした。司会、ピアノを毎月募集し、当日までに練習してみんな上手に発表していた。人数が多いため、学校と学童保育所で分散して誕生会を行うことが多かった。



### 『避難訓練』

5月：学童保育所で実施する避難訓練（地震想定・火災想定・不審者想定）についての説明

8月：火災想定    10月：地震想定    12月：不審者想定    1月：不審者想定

3月：地震から火災想定

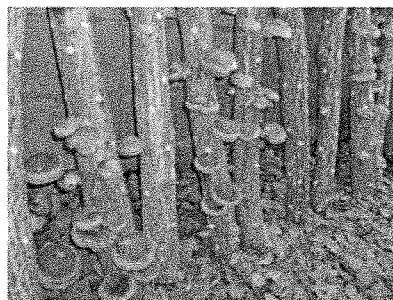
## 【第一日吉町学童保育所】

### ①食育活動

#### 『原木椎茸栽培』

例年同様、ビオスタイルの■■■さんにご協力いただき、椎茸の栽培を行った。原木への植菌から、給水、収穫に至るまで、子どもたちに行程を体験してもらった。

今年は椎茸の生育が良くなく、また感染症の影響で学童保育所でのおやつとしては提供できないので、収穫した椎茸は子どもたちが各ご家庭へと持ち帰った。1～2個程の持ち帰りではあったが、食してくださったご家庭からは好評だった。



#### 『ササゲ』

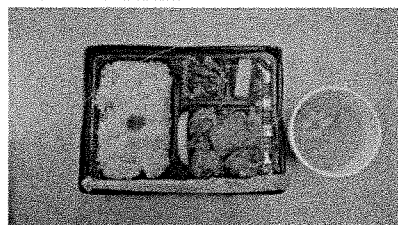
ビオスタイルの鈴木さんに育てやすいとのアドバイスを頂き、今年度は『ササゲ』を育てたが、思うように生育せず、収穫も少なかった。感染症の影響で学童保育所でのおやつとしては提供できないので、収穫した『ササゲ』は次年度のおやつで提供する予定である。



#### 『昼食提供』

学童保育所で昼食を摂る日の内、何日かで、学童保育所で購入した市販の食事を提供した。感染症対策のため、手作り昼食などが実施できない中で、少しでも子どもたちに楽しんでもらうためのイベントを開催すると同時に、保護者の負担を軽減しようと実施した。食事の購入に当たっては、地域のお店を利用した。

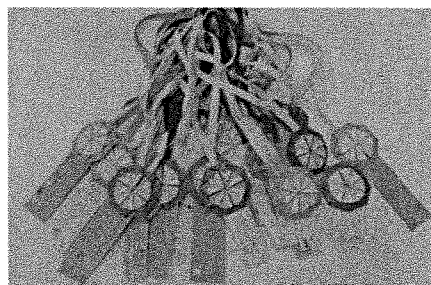
- 縁日を楽しもう 7月
- お弁当の日 8月
- パンの日 12月
- おにぎりの日 1月



### ②行事・企画

#### 『新入生歓迎会』

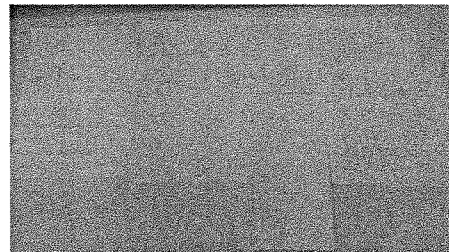
1年生が、事前に書いた自己紹介カードをもとに1人ずつ自己紹介をし、2、3年生が作ったメッセージ付きの折り紙のメダルをプレゼントされた。2、3年生からは「おめでとう」、1年生からは「ありがとう」というやりとりが何度も聞こえた。プレゼントのお返しとして、1年生からは練習していた合唱の披露もあり、改めて学童保育所の仲間となったことを実感した。





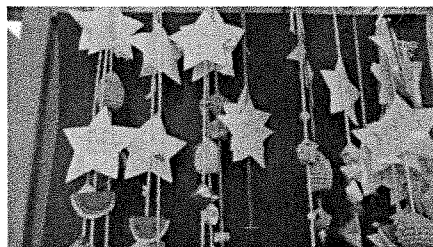
### 『子ども会議』

新年度に入り、改めて学童保育所の生活を確認した。育成室に掲示する標語を作成するため、班ごとに相談してもらい、書き出してもらった。促した職員が驚くような標語も作られ、子どもたちの成長と着想に驚かされた。



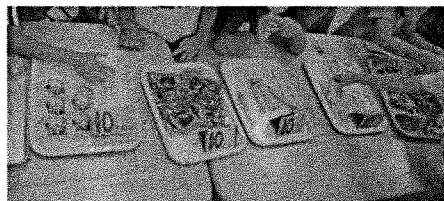
### 『七夕飾り制作』

長い紐に玉結びを作りながら、間隔を開けて飾りをつけていった。飾りは折り紙、切り紙、編み物など、事前に職員が用意したもの、自分で作成したものと、バラエティに富んだものがつけられた。星形の短冊には思い思いの願いごとが書き込まれ、幾筋もの星々が連なって、夜空のように育成室を彩った。



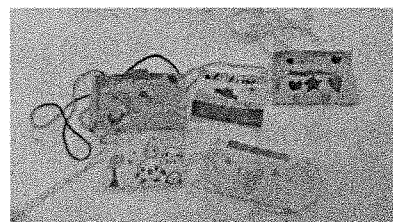
### 『買い物おやつ』

「お店屋さん」と「お客さん」に分かれ、手作りのコインを使い、限られた資金の中で好きなおやつを選ぶという行事。擬似的な売買を楽しく学んでもらうとともに、普段あまり提供しないようなおやつに触れさせたいという狙いもある。6月と9月に実施予定だったが、時期を変更し7月と2月の2回開催した。初めての行事だったが、子どもたちはすぐに趣旨を理解してくれて、楽しく買い物をしていた。



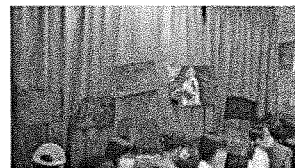
### 『夏休み工作』

午睡のないコロナ禍の夏休み、暑い盛りの昼下がりを室内で過ごす子どもたちに、工作を提供した。今年度は「リサイクル工作」をテーマに掲げ、身近な材料から作成できる工作を用意した。子どもたちには、日々いくつもの種類の工作が提供されたが、特に好評だったのは牛乳パックを材料としたぶんぶんごまだった。



### 『縁日』

すっかり恒例行事として定着した感のある、夏祭り。今年度は転居のため退所してしまう子に参加してもらうために、7月にプレ開催も行った。7月のプレ縁日では職員が店員を務めたが、8月の縁日本番では子どもたちが店番に立った。3年生が少なく、会場は学童保育所周辺のみという中であったが、子どもたちの熱望により、7月には設けられなかった「お化け屋敷」も無事出店され、「ヨーヨー釣り」「射的」「スーパーボール、キラキラすくい」とともに大いに賑わっていた。



### 『シアターデイ』

育成室でDVDを鑑賞する行事で、今年度は夏休みに2回実施した。感染症対策の観点から、実際の映画館と同じく、ソーシャルディスタンスを保った状態で鑑賞できるように配慮した。

### 『敬老の日に寄せて』

「どうぶつしょうぎ」を作り、メッセージカードを添えてプレゼントとした。紙粘土に将棋の駒を描いた紙を貼る、という作業がメインだが、職員の用意した図案が印刷されたものを貼るだけから、オリジナルの完全自筆まで、いくつかの選択肢を用意し、作業量を自由に調整できるよう工夫した。子どもたちからは、「早速おうちでやったよ」「おじいちゃんのおうちに送ったよ」「もうひとつ作りたい」と、好評を得られた。



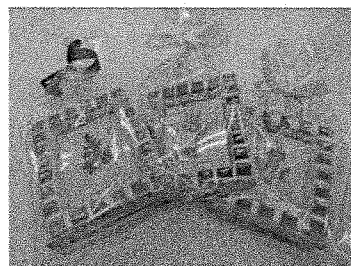
### 『ハロウィンパーティー』

ハロウィン工作としてカラーポリ袋で制作した、仮装の衣装を着て行う行事。黒や紫をはじめとした色とりどりのカラーポリ袋に、折り紙の飾りやペイントを思い思いに施して、お化けの仮装を用意した。シルクハットや仮面など、その他の仮装の小道具作りにも熱が入った。個性豊かな衣装に身を包んだ子どもたちは各自紙皿を持ち、育成室の四隅に立っている職員とじゃんけんをする。じゃんけんに勝つごとにお菓子がもらえ、子どもたちの一喜一憂が育成室に響いていた。



### 『勤労感謝の日に寄せて』

フォトフレームにモザイクタイルをボンドで貼り付け、タイルの上からセメントで隙間を埋めていく。セメントで白くなったタイルが、磨くことでピカピカになっていくことに、子どもたちは喜んでいました。メッセージカードを封入し、ラッピングして自宅に持ち帰った。



### 『しっぽ取り大会』

第二・第三日吉町学童保育所との合同行事。第一日吉町学童保育所、第二・第三日吉町学童保育所の区別なく、混合チームでしっぽ取りを行った。ルールを変えてたっぷり3ゲーム、子どもたちは思う存分校庭を走り回った。自分のしっぽをとられてもチームを応援したり、しっぽの本数を数える際も一緒に数えたり手伝ってくれたり、よい交流が持てた時間だった。

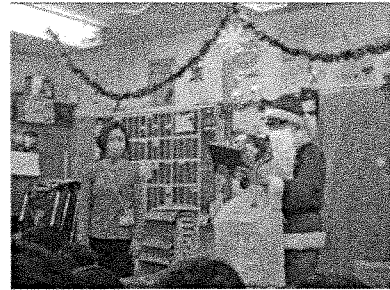


### 『クリスマス制作』

3種類のフェルトのピースを丸めて繋げ、ツリーの形にする。そして、そのツリーにクリスマスにまつわるデコレーションを施した。難しくない作業だったので、子どもたちは工程も楽しみながら作成していた。

### 『クリスマスお楽しみ会』

お菓子の配布やビンゴ、職員の出し物、そしてサンタクロースの来訪と、子どもたちが楽しみにしている行事。クリスマス会ということで、おやつや景品など個人のプレゼントを選ぶ機会も多かったが、子どもたちはあまりそれにとらわれず、素直にプログラムを楽しんでいた。有志による子どもたちの出し物は、多くの発表者があり、緊張して思った通りにできなくなってしまう等、不測の事態も予想されたが、最初に発表した数組が堂々とパフォーマンスをやり切ったことに勇気を貰ったのか、みな練習通りに力を出し切り、万雷の拍手を受けた。



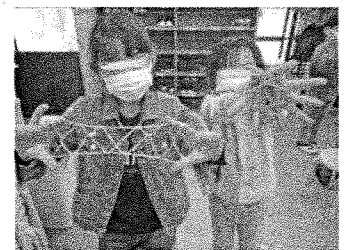
### 『大掃除』

床掃除や下駄箱掃除など、担当ごとに分かれ、年末の大掃除を行った。特に、クリスマスプレゼントなどで図書や遊具の増えた本棚やロッカーは、整理も含めての掃除となり、決められた一時間の間のことではあるが、かなり大がかりなものとなった。みな積極的に取り組んでおり、自分の担当が終わった後、他の場所の掃除を手伝ってくれる子どもも多くいた。



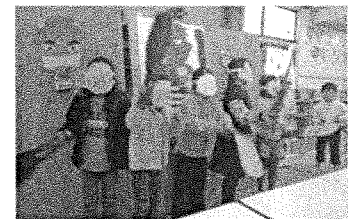
### 『伝承遊び』

年明けから2ヶ月ほどの間に例年設けられている、こま、けん玉、かるた、おはじき、お手玉、あやとりなど、昔ながらの遊びに興じる時間。後半にはこま、けん玉、あやとりの検定も行われ、優秀者には表彰もされるとあって、子どもたちは競って取り組んでいた。子どもたちは熱心に練習を重ねており、初めは何もできなかった1年生が、上級生のレクチャーによって、短期間で上達する姿も多く見られた。今年度は、ボランティアのインストラクターの方にもお越しいただき、オリジナルの技を考えるなど、子どもたちの取り組みにも一層熱が入った。



### 『節分』

立てかけた板に張り付けた鬼の絵に向かって、殻付きの落花生を投げて豆まきをするのが恒例だが、今年度は手作りの鬼のお面を被った子どもたちも参加した。「鬼は外!!」と投げられる落花生を、手にした金棒で打ち返す一幕もあった。おやつには、細巻きと個包装の福豆を食べて、一年の健康を願った。



### 『卒所制作』

卒所生の記念制作として、自分の名前を打ち込み好きな色を塗ったレザータグを制作した。職員からの卒所おめでとうのメッセージカードとともに、卒所生を送る会でプレゼントした。また、卒所生が力を合わせて作った次年度のカレンダーと学童保育所へのメッセージファイルは、同じく卒所生を送る会において、在所生へ贈呈された。手作りのカレンダーは歴代のものと同じく、次の1年間、学童保育所の育成室を飾り、その道標となる。



### 『所外保育』

感染症の影響で、3年ぶりの開催となった。現在学童保育所に通う子どもたちにとっては、初めての所外保育となった。未だ感染症の脅威が去らない中、交通機関の使用は避け、「武蔵国分寺公園」へ出かけた。子どもたちはとても楽しみにしており、朝から興奮の面持ちだった。無事に公園へ到着し、全員でしっぽとりゲームをしたあとは自由遊びの時間を取り、その後昼食を公園の広場で食べた。コロナ禍の収束具合を見極めつつ、急遽の企画となったが、子どもたちの喜びようから、開催してよかったと感じられた。



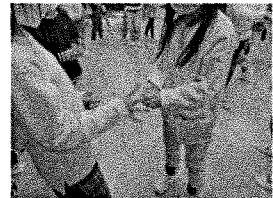
### 『卒所生を送る会』

所外保育と同じ日の午後で開催した。今回は卒所生が3名と少数だったため、セレモニーは短時間だったが、有志児童によるお笑いライブなど、大いに盛り上がった。おやつは、パンケーキにしたので、楽しんで食べている姿があった。



### 『誕生日会』

感染症対策として行っていなかった、誕生日会でのレクリエーションゲームを今年度より再開させた。コロナ禍で薄くなっていた異学年協力活動を補うべく班対抗でゲームをしたり、誕生月の子たちをフューチャーしたクイズをしたりと、毎月担当の職員が様々な趣向を凝らし、楽しい誕生日会を演出した。



### 『避難訓練』

5月 火災想定      7月 地震想定      9月 不審者想定  
11月 火災想定    1月 地震想定      3月 不審者想定

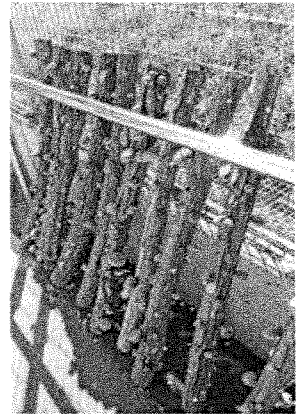
## 【西恋ヶ窪学童保育所】

### ①食育活動

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、手作りおやつと手作り昼食は行えなかったが、節分などの季節行事では、なぜ食べるのか等の話をし、食に関する知識の習得をした。

#### 『原木椎茸栽培』

4月上旬に原木に植菌作業を行い、子どもが毎日水やりをして育てた。1年かけて大きく育った椎茸の収穫は、自分たちで育てたものなので、子どもたちにとっても感慨深いものとなった。今年度も各家庭に持ち帰り食べてもらった。美味しかったという声をいただいた。



#### 『昼食提供』

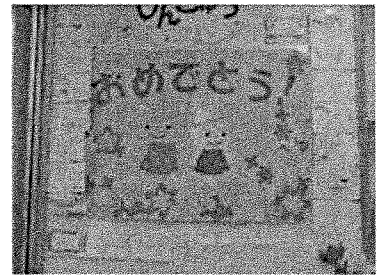
学童保育所で昼食を摂る日の内、何日かで、学童保育所で購入した市販の食事を提供した。感染症対策のため、手作り昼食などが実施できない中、保護者の負担を軽減しようと実施した。また、お友だちと同じものを食べる楽しみも感じてもらった。食事の購入に当たっては、地域のお店を利用し、子どもからのリクエストも募った。

7月：からあげ弁当 8月：焼き肉弁当 1月：からあげ弁当 3月：ハンバーグ弁当

### ②行事・企画

#### 『1年生を迎える会』

4月1日に実施した。1年生は前に出て自己紹介をしてもらった。その後上級生から1年生へプラ板キーホルダーの入ったメダルをプレゼントした。1年生は緊張している様子もあったが、大きい声で発表することができた。



#### 『七夕飾り制作』

小学校の敷地内の竹をいただき、学童保育所の入口に設置した。子どもたちは思い思いの願い事を書いたり、七夕飾りを作成したりして飾り付けた。



#### 『シアターデイ』

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため人数が多い日は食休みとなり、体をゆっくりと休めるために夏の長期休み期間に2回実施した。育成室の壁にスクリーンを貼り、ミニ映画館を作りDVD鑑賞をした。子どもたちは毎回何が観られるのか楽しみにしている様子があった。

#### 『スライム作り（夏休み工作）』

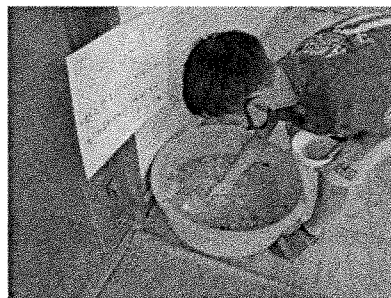
夏休みの一日保育の時間を使い、一人ずつメモリの付いた入れ物を使い、子どもたちが各自で測

り混ぜた。色水と洗濯のりとホウ酸水を入れただけでどんどんと固まっていき、子どもたちは驚いた様子だった。昨年も実施したため、2・3年生は手際よく作成できていた。また、よく伸びるように今年度はボンドを使用するなどし、2・3年生も楽しめる様に工夫した。

### 『縁日』

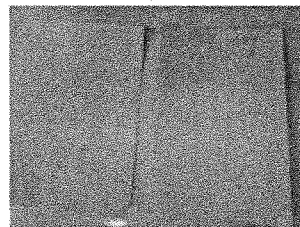
8月上旬から準備を始めた。子どもたちを4つのグループに分け、射的、魚釣り、ボーリング、もぐらたたきを作成した。看板とルール表をこども達で相談して制作した。当日は作ったものを並べ屋台を装飾し、遊ぶ人と店番に分かれて楽しんだ。

その後、放課後子どもプランとも共催で縁日を行い、学童保育所以外の児童とも交流をすることが出来た。



### 『敬老の日工作』

ハガキをマーブリングで色付けしたり、野菜スタンプで花束に見立てたりして祖父母宛てにお手紙を書いた。学童保育所からハガキサイズの画用紙を用意し、思い思いの作品を仕上げている。



### 『ハロウィン』

ハロウィン工作としてマント作りを行った。でき上がったマントは育成室に飾り、当日まで雰囲気を作ることができた。当日は3択クイズを行い、正解した子から順におやつを配っていった。いつものおやつにゲーム要素が加わり、とても楽しいおやつの時間を過ごすことが出来た。



### 『勤労感謝の日工作』

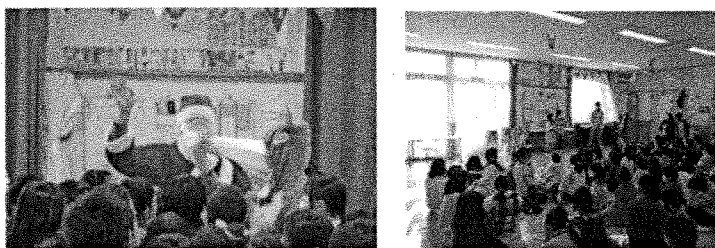
勤労感謝の日ということで、木製の収納小箱を土台とし、型押し用のステンシルのシートとインク、装飾用として松ぼっくり、どんぐり、タイル、ビーズなどを準備した。ステンシルが初めての児童が多く楽しそうに型押ししていた。色々な素材で装飾し奥行きのあるあたたかな作品に仕上がった。



### 『クリスマス会』

事前に出し物を披露してくれる子を募った。けん玉、お笑い、手品、自分たちの関心があることについての発表をしてくれ、クリスマス会を盛り上げてくれた。その後職員がサンタクロースとトナカイになりクリスマスプレゼントを運んできてもらい、密を避けるため、降所のタイミングでプ

レゼントを渡した。おやつはジュースとケーキを食べ、ケーキが苦手な子にはゼリーを用意し、みんな満足することができた。

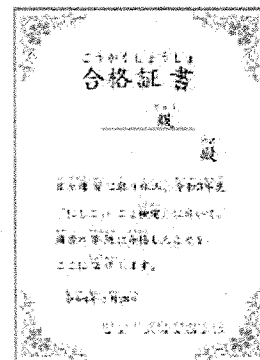


### 『大掃除』

個人のロッカー拭きと、お友だちと協力し合い、下駄箱掃除、床掃除、窓ふき、机拭き、おもちゃ・本拭きに分かれて大掃除を行い、学童保育所をきれいにした。一度やり始めると気になるようで、その後もきれいに保てるようにしている子もいた。大掃除後は、温かい飲み物をみんなで飲み体を温めた。

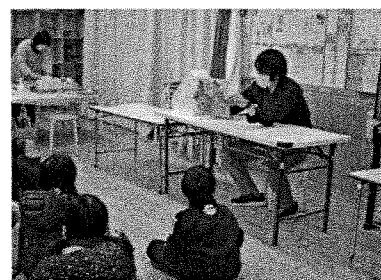
### 『にしこいこま検定（伝承遊び）』

昨年度に引き続きオリジナルのにしこいこま検定を行った。検定は3月に検定週間を設けて行った。ひもの巻き方も分からず、コマが全く回せなかった子も毎日練習を重ねて技に挑戦できるようになった。そして、今まであまりコマに興味がなかった子も挑戦し、級を取得していた。検定が終わると表彰状を作成し、みんなの前で表彰状を渡した。子どもたちは照れながらも嬉しそうにしていた。



### 『節分』

新型コロナウイルス感染症対策として豆まきは行わず、節分に関する話をし、福豆と恵方巻を食べた。帰りの会で鬼にちなんだ話の読み聞かせも行った。全体的に楽しみながら参加することができた。



### 『卒所制作』

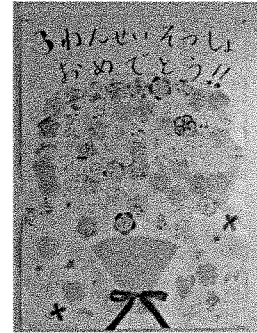
卒所制作として一人ずつ絵柄を考え、砂絵製作を行った。人気のキャラクターを描いている子や、オリジナルの作品を作っている子もいた。気分が乗らない日もあったが、最後まで完成させることができた。三季利用の子は数日で完成させないとならなかったため、今後は別の物も考えておきたい。でき上がった子から学童保育所の玄関に飾り、お迎えに来た保護者の方にも鑑賞していただいた。



### 『3年生を送る会』

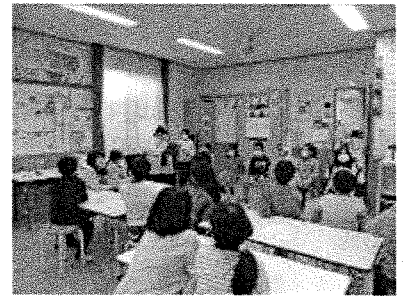
セレモニーと3年生の出し物の2部構成で行った。セレモニーでは、3年生に卒所制作の砂絵とこれから頑張りたいことや学童保育所での思い出を発表してもらった。事前に一言発表をすることを伝えていたので、スムーズだった。3年生の出し物では、2チームに分かれて大縄跳びを行った。全員でカウント、応援をして盛り上がった。また、お笑いも披露してくれ3年生を送る会を盛り上げていた。

おやつは保護者の会のご厚意で差し入れていただいた。子どもたちはいつものメニューとは違うため、とても嬉しそうに食べていた。



### 『誕生会』

毎月、司会担当を2、3人募り、子どもたちに仕切って行ってもらった。誕生月の子どもが恥ずかしそうに、そして嬉しそうにプレゼントを受け取る姿は毎月感銘を受ける。セレモニーの後は職員がゲームを進行し、体を動かすゲーム、頭を使うゲーム、大型絵本の読み聞かせ等、密にならないよう毎月趣向を凝らし盛り上がっている。おやつの内容もいつもより少し特別なものを提供するなどして工夫をした。



### 『避難訓練』

5月：地震想定 8月：火災想定 11月：不審者想定

12月：火災想定（国分寺消防署の方に来ていただいて実施） 2月：地震想定

3月：不審者想定



(4) 自主事業の実施状況 (別紙【資料3】参照)

【第一・第二東恋ヶ窪学童保育所，第一日吉町学童保育所，西恋ヶ窪学童保育所】

『3学童交流会』

各学童保育所が夏に行った縁日をもとに，3学童保育所の職員と地域の団体の方に参加していただき第九小学校の体育館で3学童まつりを実施した。保育園や幼稚園時代のお友だちと久しぶりに会うことが出来，嬉しそうにしている姿も見受けられた。404名の参加があり，また実施して欲しいというようなご意見も保護者からいただいたので，今後も続けていけるようにしていきたい。

【第一・第二東恋ヶ窪学童保育所】

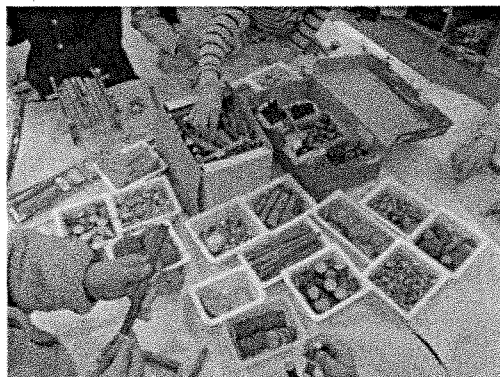
『地域の達人名人に教えてもらおう！(鯉節の授業)』

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

【第一日吉町学童保育所】

『地域の達人名人に教えてもらおう！(木工作)』

地域で木材を提供してくださる方から，今回は木の枝や木の実など，様々な材料をたくさんいただいた。そのまま飾りたいほどの綺麗な材料を贅沢に使い，子どもたちはオリジナルのジオラマを作った。接着のための接着剤やワイヤーと着色以外は極力提供していただいた自然の材料を活かしつつ，子どもたちには材料をふんだんに利用し，自由な発想で作らせた。子どもたちが満足気に持ち帰った作品の数々は，木材を提供していただいた方からも，「思い描いていた交流だ」と言っていただけのものだった。



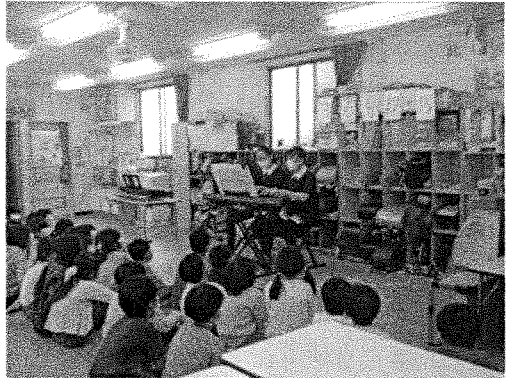
『専門講師による体験行事(あやとり体験)』

国際あやとり協会 ISFA に所属されているインストラクターの方にお越しいただき，伝承遊びのパフォーマンスを鑑賞させていただいた。インストラクターの方にはそれまでも数回お越しいただいており，最終日は子どもたちの伝承遊びへの取り組みの集大成である検定の表彰式の日だった。子どもたちの努力の成果を見守っていただいたあと，あやとり，けん玉，こままわしのレベルの高い技を披露していただいた。子どもたちはインストラクターの方の技を見て，「こんなこともできるんだ」と伝承遊びに更に熱意を燃やしていた。また，インストラクターの方からは検定項目の選定等についても助言をいただき，非常に有意義な交流となった。



『文化施設等での鑑賞・マナー体験会（ピアノ演奏会）』

国分寺市を中心に活躍されているピアノユニットの『Tamama-Duo』のお二人をお招きして、演奏会を催した。今回は学童保育所の育成室での開催ということで、電子オルガンでの演奏となり、『Tamama-Duo』のお二人には苦心させてしまったが、『Tamama-Duo』の演奏は電子オルガンでもなんら遜色なく、慣れた育成室での鑑賞にも関わらず、子どもたちは気を逸らすことなく一心に耳を傾けていた。また、子どもたちが知っている曲を中心に構成してくださっており、曲に合わせてリズムをとり楽しく参加していた。



【西恋ヶ窪学童保育所】

『地域の達人名人に教えてもらおう！（じゃがいも掘り）』

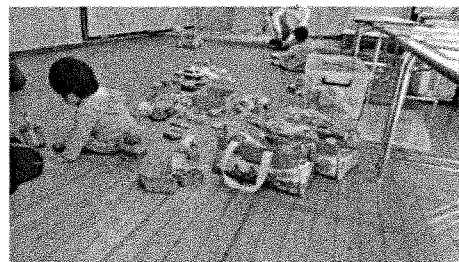
地域の達人ということで、近隣の■■■■園芸に協力していただき、じゃがいもについて教えてもらい、実際に収穫体験もさせてもらった。掘ったじゃがいもの種類、掘り方などについて教えてもらった。子どもたちは楽しそうに作業をした。掘った2種類のじゃがいもを各自持ち帰り、家で食べてもらった。味比べをした話やどのように料理をして食べたか、保護者からも報告をいただいた。その後■■■■さんにお礼の手紙を書き、渡しに行った。



## (5) 親子ひろば事業

### 【東恋ヶ窪親子ひろば】

学校の授業の関係で今年度のスタートも1ヶ月遅くとなりましたが、毎週木曜日の午前中に実施した。今年度はいつも来ていただいている親子さんはもちろん、新しく来ていただいたり、お友だちのお友だちという方が来ていただいた。また、ミニ相談会の日に向けてお声掛けをし、たくさんの方に周知した。こっこの月間では、手形アートをし、記念になったというお言葉もいただいた。昨年度に比べて利用者の数が増えて来たがそれでもまだまだ少人数のため、工夫が必要である。



### 【日吉町親子ひろば】

4月、8月と三季休業期間以外の水曜日・木曜日・金曜日の週3日の午前中に実施している。子育て経験があり、地域に在住している職員が、保護者の方の相談に乗り、他の保護者の方たちとも気軽に交流できるのが好評だ。コロナ禍での子育てで、なかなか活きた情報を得られない保護者の不安を解消する一助となっている。アンケート等では、おもちゃもたくさんあり、子どもたちも楽しめているとも評価されている。



引き続き、定められた人数制限を守り、利用者が過ごすスペースを確保したり等、感染症対策をして実施した。感染症対策とイベントの両立を図り、イベントの日には時々第二・第三日吉町学童保育所の実施している『ぶち colors』の協力も得て、出来る限り多くの方に利用していただけるよう、譲り合ってイベントに参加してもらえるよう工夫した。

毎月のイベントとしては、「ひよっこの日」「ひよっこ TIME」「ひーちゃんの日」「あすか先生の日」がある。「ひよっこの日」は、季節の工作を始め、パネルシアター、大型絵本の読み聞かせ、手形・足形制作と、月替わりで様々な行事をしている。幼児が楽しめるもの、保護者が楽しめるもの、成長の記録となるもの、毎月狙いを変えて企画している。「ひよっこ TIME」は0歳児を中心とした乳児に利用を限定する日だ。人数制限もあり、普段は訪れにくい0歳児を連れた保護者の方たちの交流の場として盛況を博している。「ひーちゃんの日」には第一日吉町学童保育所の利用者である理学療法士の方が、同じく「あすか先生の日」には整体師の方が、ボランティアで訪れて下さっている。どちらのイベントも、専門知識に裏打ちされた心と身体を健康に保つ方法の教授や育児相談が好評で、毎月多くの方が訪れている。

「ひーちゃんの日」「あすか先生の日」は、ボランティアの方のご厚意により企画されている行事であるため、ボランティアの方のご都合により、来年度以降は開催が少なくなる見込みである。そのため、新たなイベントの企画も図っており、その一環として開催されたのが「音楽鑑賞会」だ。学童保育所での開催に先立ち、親子ひろばでも『Tamama-Duo』のお二人に依頼し、電子オルガンでの演奏会を開いた。利用者の反響は想定以上であり、『Tamama-Duo』のお二人には、10:00~12:00の親子ひろば開催時間をいっぱいを使い、3回もの公演をしていただいた。



親子ひろばに訪れていた子どもたちが、その後学童保育所に入所したということもある。親子ひろばの職員は学童保育所の保育にも従事することがあり、親子ひろばと学童保育所は連続した事業ともなっている。親子ひろばは、保育園入園前の幼児と保護者の方たちにとって、貴重な遊びと交流の場であり、地域の中で頼れる存在となるよう運営している。

2. 決算状況等及び施設の利用実績（決算収支状況、公の施設の利用実績（利用者数、利用率等））

(1) 決算状況（別紙【4-1】【4-2】【4-3】【4-4】参照）

(2) 利用実績

【第一・第二東恋ヶ窪学童保育所】

①保育日数

	全日	平日	土曜日		全日	平日	土曜日
4月	25日	20日	5日	10月	25日	20日	5日
5月	22日	19日	3日	11月	24日	20日	4日
6月	26日	22日	4日	12月	24日	20日	4日
7月	25日	20日	5日	1月	23日	19日	4日
8月	26日	22日	4日	2月	22日	19日	3日
9月	24日	20日	4日	3月	26日	22日	4日

②登録児童数

第一	1年		2年		3年		その他		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月	18	12	20	13	19	12	1	0	95
5月	18	12	21	13	19	12	1	0	96
6月	18	11	21	13	19	12	1	0	95
7月	18	12	22	13	19	12	1	0	97
8月	18	12	22	13	18	12	1	0	96
9月	18	13	22	13	17	13	1	0	97
10月	18	13	22	14	17	13	1	0	98
11月	17	13	22	14	15	13	1	0	95
12月	17	13	22	14	13	11	1	0	91
1月	17	13	22	14	13	11	1	0	91
2月	17	13	22	14	12	11	1	0	90
3月	17	13	22	14	12	11	1	0	90
第二	1年		2年		3年		その他		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月	8	17	10	12	9	9	0	0	65
5月	9	18	10	12	9	9	0	0	67
6月	9	18	10	12	9	9	0	0	67
7月	9	18	11	12	9	9	0	0	68
8月	8	18	11	13	9	9	0	0	68
9月	8	18	11	13	9	9	0	0	68
10月	8	18	11	13	9	9	0	0	68
11月	8	18	11	13	9	9	0	0	68

12月	7	18	11	12	9	9	0	0	66
1月	6	18	11	12	8	9	0	0	64
2月	6	18	11	12	7	9	0	0	63
3月	6	18	11	12	7	9	0	0	63

③保育日数×登録児童数

第一	全日	平日	土曜日		全日	平日	土曜日
4月	2,375	1,900	475	10月	2,450	1,960	490
5月	2,112	1,824	288	11月	2,280	1,900	380
6月	2,470	2,090	380	12月	2,184	1,820	364
7月	2,425	1,940	485	1月	2,093	1,729	364
8月	2,496	2,112	384	2月	1,980	1,710	270
9月	2,328	1,940	388	3月	2,340	1,980	360
第二	全日	平日	土曜日		全日	平日	土曜日
4月	1,625	1,300	325	10月	1,700	1,360	340
5月	1,474	1,273	201	11月	1,632	1,360	272
6月	1,742	1,474	268	12月	1,584	1,320	264
7月	1,700	1,360	340	1月	1,472	1,216	256
8月	1,768	1,496	272	2月	1,386	1,197	189
9月	1,632	1,360	272	3月	1,638	1,386	252

④出席児童数

第一	全日	平日	土曜日		全日	平日	土曜日
4月	1,112	1,088	24	10月	1,082	1,064	18
5月	1,059	1,044	15	11月	1,027	1,006	21
6月	1,245	1,227	18	12月	1,003	988	15
7月	1,025	1,010	15	1月	925	908	17
8月	988	977	11	2月	884	871	13
9月	1,077	1,059	18	3月	1,089	1,070	19
第二	全日	平日	土曜日		全日	平日	土曜日
4月	920	908	12	10月	870	858	12
5月	898	888	10	11月	812	806	6
6月	1,035	1,025	10	12月	741	735	6
7月	845	836	9	1月	690	686	4
8月	782	693	5	2月	666	659	7
9月	827	820	7	3月	799	790	9

⑤出席率

第一	全日	平日	土曜日		全日	平日	土曜日
4月	46.82	57.26	5.05	10月	44.16	54.29	3.67
5月	50.14	57.24	5.21	11月	45.04	52.95	5.53
6月	50.40	58.71	4.74	12月	45.92	54.29	4.12

7月	42.27	52.06	3.09	1月	44.19	52.51	4.67
8月	39.58	46.26	2.86	2月	44.65	50.94	4.81
9月	46.26	54.59	4.64	3月	46.54	54.04	5.28
第二	全日	平日	土曜日		全日	平日	土曜日
4月	56.62	69.85	3.69	10月	51.18	63.09	3.53
5月	60.92	69.76	4.98	11月	49.75	59.26	2.21
6月	59.41	69.54	3.73	12月	46.78	55.68	2.27
7月	49.71	61.47	2.65	1月	46.88	56.41	1.56
8月	44.23	46.32	1.84	2月	48.05	55.05	3.70
9月	50.67	60.29	2.57	3月	48.78	57.00	3.57

【第一日吉町学童保育所】

①保育日数

	全日	平日	土曜日		全日	平日	土曜日
4月	25日	20日	5日	10月	25日	20日	5日
5月	23日	19日	4日	11月	24日	20日	4日
6月	26日	22日	4日	12月	24日	20日	4日
7月	25日	20日	5日	1月	22日	19日	3日
8月	26日	22日	4日	2月	22日	19日	3日
9月	21日	17日	4日	3月	26日	22日	4日

②登録児童数

	1年		2年		3年		その他		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月	16	14	17	12	2	1	0	0	62
5月	16	14	17	12	2	1	0	0	62
6月	16	16	17	12	2	1	0	0	64
7月	16	16	17	12	2	1	0	0	64
8月	17	18	17	13	2	1	0	0	68
9月	17	17	18	12	2	1	0	0	67
10月	17	15	18	12	2	1	0	0	65
11月	17	15	18	12	2	1	0	0	65
12月	17	15	18	12	2	1	0	0	65
1月	17	15	19	12	2	1	0	0	66
2月	17	15	19	12	2	1	0	0	66
3月	17	15	19	12	2	1	0	0	66

③保育日数×登録児童数

	全日	平日	土曜日		全日	平日	土曜日
4月	1,550	1,240	310	10月	1,625	1,300	325

5月	1,426	1,178	248	11月	1,560	1,300	260
6月	1,664	1,408	256	12月	1,560	1,300	260
7月	1,600	1,280	320	1月	1,452	1,254	198
8月	1,768	1,496	272	2月	1,452	1,254	198
9月	1,407	1,139	268	3月	1716	1,452	264

④出席児童数

	全日	平日	土曜日		全日	平日	土曜日
4月	775	770	5	10月	855	840	15
5月	847	840	7	11月	791	781	10
6月	1,044	1,030	14	12月	796	787	9
7月	905	891	14	1月	771	763	8
8月	849	842	7	2月	767	757	10
9月	674	669	5	3月	938	927	11

⑤出席率

	全日	平日	土曜日		全日	平日	土曜日
4月	50.00	62.10	1.61	10月	53.62	64.62	4.62
5月	59.40	71.31	2.82	11月	50.71	60.08	3.85
6月	62.74	73.15	5.47	12月	51.03	60.54	3.46
7月	56.56	69.61	4.38	1月	53.10	60.85	4.04
8月	48.02	56.28	2.57	2月	52.82	60.37	5.05
9月	47.90	58.74	1.87	3月	54.66	63.84	4.17

【西恋ヶ窪学童保育所】

①保育日数（西恋ヶ窪学童保育所）

	全日	平日	土曜日		全日	平日	土曜日
4月	25日	20日	5日	10月	24日	20日	4日
5月	23日	19日	4日	11月	24日	20日	4日
6月	26日	22日	4日	12月	23日	20日	3日
7月	25日	20日	5日	1月	23日	19日	4日
8月	26日	22日	4日	2月	22日	19日	3日
9月	24日	20日	4日	3月	26日	22日	4日

②登録児童数

	1年		2年		3年		その他		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月	20	19	10	9	20	25	0	0	103
5月	22	19	10	9	21	25	0	0	106
6月	22	18	9	9	20	26	0	0	104
7月	23	18	9	9	22	26	0	0	107



8月	23	17	9	8	22	26	0	0	105
9月	23	17	9	8	22	24	0	0	103
10月	23	18	9	8	22	23	0	0	103
11月	23	19	9	8	20	22	0	0	101
12月	23	19	9	8	20	21	0	0	100
1月	23	19	9	8	20	21	0	0	100
2月	23	19	9	8	20	21	0	0	100
3月	23	19	9	8	20	21	0	0	100

③保育日数×登録児童数

	全日	平日	土曜日		全日	平日	土曜日
4月	2,575	2,060	515	10月	2,472	2,060	412
5月	2,438	2,014	424	11月	2,424	2,020	404
6月	2,704	2,288	416	12月	2,300	2,000	300
7月	2,675	2,140	535	1月	2,300	1,900	400
8月	2,730	2,310	420	2月	2,200	1,900	300
9月	2,472	2,060	412	3月	2,600	2,200	400

④出席児童数

	全日	平日	土曜日		全日	平日	土曜日
4月	1,322	1,290	32	10月	1,259	1,241	18
5月	1,327	1,303	24	11月	1,270	1,250	20
6月	1,532	1,510	22	12月	1,181	1,167	14
7月	1,370	1,344	26	1月	1,114	1,102	12
8月	1,117	1,104	13	2月	1,038	1,028	10
9月	1,266	1,243	23	3月	1,287	1,273	14

⑤出席率

	全日	平日	土曜日		全日	平日	土曜日
4月	51.34	62.62	6.21	10月	50.93	60.24	4.37
5月	54.43	64.70	5.66	11月	52.39	61.88	4.95
6月	56.66	66.00	5.29	12月	51.35	58.35	4.67
7月	51.21	62.80	4.86	1月	48.43	58.00	3.00
8月	40.92	47.79	3.10	2月	47.18	54.11	3.33
9月	51.21	60.34	5.58	3月	49.50	57.86	3.50

3. 従事者育成に係る研修実施状況  
(別紙【資料5】参照)

4. 利用者意見及び自己評価 (利用者アンケート調査結果, 事業実施状況自己評価)

※事業実施状況自己評価は別紙【資料6】参照

【第一・第二東恋ヶ窪学童保育所】

①利用者アンケート調査結果

**指摘された点**

- ・もう少し広いスペースを用意いただけるとより過ごしやすくなると思います。
- ・行事(イベント)や工作の内容も限られてきてしまい、マンネリ化してしまっている。
- ・人数が多すぎて、子供たちの安全が守られるのかとってしまう。
- ・4年生以降が心配です。学童の利用枠が増えるといいなと思います。
- ・帰宅時などにその日の子どもの様子を教えてはくれますが実際どんな感じで遊んでいるかなとわかりにくいところがあります。
- ・国分寺市として例えば児童館の数も少ないと思いますが、学童の整備を進めてほしいです。
- ・長期休みの際にももう少しそちらでお弁当を手配して下さると助かる。
- ・子どもが体調不良の際に、その状況や症状の説明があいまいでいまいちこちらに伝わりにくい。
- ・コロナ禍の保育環境について、もう少し詳しく知りたい。分散保育をすることにより1人あたりの面積はどれ位なのか?それは国が謳っている児童1人につきおおむね1,65㎡を満たしているのか?
- ・子どもは本が少ないと思っているようです。事実であれば、種類等増やしてあげてほしいです。
- ・施設が古いため、防災防犯面が心配。
- ・チョコレート等お菓子がおやつに出ますが健康的なものにしてもらおうと良い。
- ・通年保育の際、放課後だけでなく、登校前も利用できるように検討してほしい。

**評価された点**

- ・定員を超えた受け入れで、コロナ等もあり心配ではあったけれど、分散し工夫していただけるので大丈夫と思っています。
- ・ごみの分別や手洗いなど生活のルールを教えていただき大変ありがたいです。降所時間の対応など柔軟に対応していただき誠にありがとうございます。
- ・お友達もたくさんでき、学童をととても楽しんでいます。
- ・コロナ禍で運営も大変な中子どもや保護者にもあたたかく対応して下さりととても感謝しております。
- ・家ではなかなか思いつかない(出来ない)工作をさせて頂いて本人はとても喜んでおります。
- ・毎月のお誕生会のイベントや工作イベントなど子どもたちがあきないような工夫を考えてくださっているのが伝わり、とても助かっています。
- ・子どもの悩みなどもよく聞いてくださっているので、私も安心して相談できている。お友達とのトラブルの時も間に入って頂き、解決できた。子供の最近の様子を気にかけて下さる(親にも声をかけてくれる)家庭や学校での様子を情報共有することで、学童で少しでも気持ちよく楽しく過ごせ

るように工夫，配慮して頂けるので親も助かる。

- ・長期休み(夏休みなど)の時のお弁当の日は仕事している保護者にとっては天国の日と思います。

#### 考察

狭隘状況やスペースのことは毎年課題に挙がっている。今年度も学校にご協力していただき，多目的室をお借りし，基本的には1年生をそちらで保育した。分散を行えば，学童保育所の定員88人は守ることが出来ていた。ただし，夏休みなどは教室をお借りすることが難しく，分散できなかった日もあるため，やはり何か対策を取らないといけないと感じる。そのために，民設民営での学童保育所の運営も考え，不動産会社や地域回りをし，空き物件が無いか検討したが，良い条件の物件が見つからず断念した。学童保育所に限らず，児童館のような施設があればだいぶ違うのではないだろうか。

おやつについて，チョコレートのようなものを控え小魚や添加物が少ない物を多く取り入れたい。ただ，おやつは強制していないため，子どもたちが好むおやつも取り入れていかないと何も食べない子が増えてしまうことを懸念する。私たち大人が食べてほしい物を美味しく食べられるような工夫も必要となる。アレルギー児の配慮を怠ることなくバランスの良いおやつが提供できるように努めていく。

行事についても色々な意見があるため，160名を超えるご家庭が満足し，毎日100名の子どもたちが楽しく出来るものを検討していくのは限界がある。そのため，東恋ヶ窪学童保育所の職員ならず，恋ヶ窪ブロックや事業所など様々な現場の意見を聞き現場で出来るか検討し色々なものに挑戦していくよう努めていく。また，職員で子どもたちの様子は共有し，どの職員が対応してもその子どもたちの学童保育所での様子をお伝え出来るように日々のミーティングの強化を図る。特に怪我の報告は一人の職員で判断するのではなく，多くの目で確認し慎重かつ迅速に対応できるように日々のミーティングや職員会議で随時確認・共有を行う。そして，保護者にきちんとした情報をお伝えできるように心掛けていく。

## 【第一日吉町学童保育所】

### ①利用者アンケート調査結果

#### 指摘された点

- ・夏休みや冬休みのお弁当の時に、おやつ(デザート)を持っていくのが当たり前になっているのをやめてほしい。デザート以外はなしと決めてほしい。
- ・おやつをもう少し健康的なものにしてほしい。×カルパス・ポテト丸 etc ○プリン
- ・トイレが男女一緒というのは、早急に改善してほしい。性教育、環境面でとてもよくない。
- ・トイレを我慢する子もいる。健康上良くない。
- ・施設が非常に古く、トイレが特に汚いのが気になっている。同じ学校内できれいな学童があるので余計に古い施設が気になる。
- ・とにかく狭いので居心地が悪い様子。トイレが使いにくいようで水分を摂らずに我慢していることがあった。
- ・トイレが古く子どもが利用しづらさを感じている。ぜひ改善をしてほしい。
- ・三季休業中の児童数と部屋面積が合っていないのでは。コロナで密を防ぐという点で気になります。
- ・第一日吉町学童保育所のトイレは衛生面からも構造も非常に問題があります。何年も前から訴えていますが改善されません。トイレの点のみ改善をお願いします。
- ・トイレの施設が古いため、トイレにまだ慣れていない子どもや掃除をしている職員の方を含め大変そうに感じるため更新されたら良いなと思います。
- ・他の学童と比べて施設全体が古いことは気になっている。
- ・お迎え時間を連絡帳に記入していたが、子どもが違う時間に違う形での帰宅をすることになり、子ども本人から「親から聞いていた帰宅時間と方法が違う」と話して、無事予定通りの方法で帰れたことがあったのを子ども本人から聞くまで知らなかった。
- ・出欠連絡がスマホからできるようになればありがたいです。
- ・夏休みなどの長期休みでは私物の本の持ち込みをOKにさせていただきたいです。学童の物との混合が不安であればブックカバーをつける、記名をすることで解決すると思います。
- ・夏休み中の暑い中、お弁当を持っていかせることがとても不安でした。お弁当を日中入れて置けるような冷蔵庫を用意してほしいです。
- ・両親の帰宅時間が遅いため、3年生以降も学童利用をしたいです。
- ・朝7:45～夜19:30まで学童を開けてくれるとありがたいです。
- ・お迎えに行った際に、室内の空気がムワツとして淀んでいるような感じでその点はコロナの事もありますし、気になりました。

#### 評価された点

- ・丁寧にご対応いただき学童の先生方に感謝しております。様々な子が多数いる中で対応することはとても大変だろうと思います。先生方の負担が少なくなればと思います。
- ・友人や職員さんは良い印象なので会うと楽しいと話している。
- ・職員の皆様が本当に細かく対応してくださり安心できます。子ども同士でちょっとしたトラブルがあった際も「子ども会議」で話し合いの場が設けられるなど、子どもの人権を大切にされた保育内容に満足しています。

- ・下校時一列できれいに並んで帰るのを見て教育して下さってありがたく思います。
- ・季節ごとの楽しいイベントも多く、また普通の遊びの中でも家庭では中々できないことを経験させていただけで親子共々嬉しく思っています。子どもの人数は多いですが、職員の方の人数も手厚く良く見て頂けてるなと感じます。
- ・しっかりとしつけまでしてくださって本当に感謝しています。
- ・子どもが飽きずにできる製作だったり、おもちゃだったり、イベントを色々と用意してくださって子どもは楽しんで通うことができている本当にありがたいです。ケガやトラブルがあった時も連絡帳で伝えてくださるので安心して頂けることができます。ありがとうございます。

### 考察

今回のアンケートでも指摘された点は、トイレの環境改善を求める声が圧倒的に多かった。毎日掃除をしても老朽化に関しては対処が難しいが、昨年に引き続きキャラクターのイラストを壁に張ったり、芳香剤を置いたりなど、少しでも悪印象を払拭できるよう努めている。また、冬場は便座カバーを使用し、冷たさを軽減する対応をした。実際に建築担当の方に現場を見に来てもらい、令和6年度に改修工事の予定となっている。

施設についても、第二・第三日吉町学童保育所が開所したことで狭隘状況に関しては解消されたが、保護者の方の中には施設に差がありすぎることに、施設の老朽化を心配する声があった。

お弁当のデザートとして、果物やゼリーを持参するご家庭がほとんどだが、あまりにもデザートの域を超えているものに関しては、子どもたちに直接話をしたり、おたよりでデザートのことに触れた内容を掲載し、保護者に周知した。おやつは、子どもたちに「おやつ選挙」を行って好きなものを聞いたり、成長期の子どもたちの健康面を考えて、量や栄養面を考慮しながら提供していきたい。

降所時間や降所方法についての指摘があったが、実際には発生はしていなかった。今後も間違いがないよう、職員でダブルチェックをして保育を行っていく。また、学童保育所としては保護者の方から連絡帳や電話連絡で聞いている降所時間・方法での降所を徹底している。そして、子どもが主張する降所時間・方法と保護者の方からの連絡内容に食い違いがある場合、電話連絡で降所時間・方法の確認をしており連絡の行き違いが無いように徹底している。

夏場のお弁当を保管するための入れ物を設置することは、施設にスペースがないため、現時点では難しいがエアコンを使用し、室内の温度管理を徹底し、風通しをよくするよう努めている。また、保護者の方には保冷剤を多めにに入れていただくよう協力をお願いしている。

評価された点については、保育の質を落とすことなく、今後も保育に活かしていきたい。アンケートのみではなく、お迎え時や電話、連絡帳を通して伝えてくださる保護者の声を大切に、児童と保護者をなによりも優先した対応をしていくよう努めていきたい。

## 【西恋ヶ窪学童保育所】

### ①利用者アンケート調査結果

#### 指摘された点

- ・どのように過ごしているのか子どもの話からしか聞けてないので、たまに連絡帳に書いて下さると嬉しいです。（お忙しいと思いますが・・・）
- ・4年生以上の受け入れは結局ニーズ調査だけで進歩がなく残念です。
- ・公設の学童保育所においても4年生以上の受け入れがあると助かります。4年生以上の場合毎日利用はなくてよいのですが、特定の曜日や長期休み期間など利用できるとありがたいです。
- ・小学校4年生以上の受け入れを希望しています。特に長期休みの過ごし方に困っており登所できると本当にありがたいです。
- ・市からはお弁当用のクーラーボックスが支給されているが、人数に対してクーラーボックスの容量が足りていない。
- ・夏場のお弁当のクーラーボックス導入はどうなったのでしょうか。
- ・保護者同士の交流の機会がもっとあると嬉しいです。
- ・夏休みは水遊びをもう少しやりたかったかなと言っていました。（暑くて外にあまり出られなかったようで）夏でも日陰などで外で遊べたり出来たらなど思いました。
- ・調理昼食、おやつは望んでいます。
- ・友達とのいざこざの対応について疑問。子どもは先生に相談すると大ごとになるため相談したくないと言っている。（話し合いの様子が他の子に聞こえる状況であるらしい）
- ・定員を大幅に超える児童を受け入れていることに危険はないのか落ち着いて過ごさせているのか心配しています。
- ・おやつについては日によって量に差がある時や好きなものを選べないことがあると本人が言っていることがありました。大勢の保育なので仕方がないとは思っています。
- ・マスク着用は任意にしてほしい。過度な感染症対策も必要ないと感じます。
- ・給食がない日は宅配の仕出し弁当等を利用できると良い。（食費＋アルファ手数料を支払ってでも利用したい）

#### 評価された点

- ・夏休み期間に芋掘りイベントなど企画して下さり、良い体験になりまた長い休みのメリハリになりました。
- ・子どもが宿題をするように指導して下さっているのがありがたいです。
- ・イベントが多いのも良いと思います。
- ・放課後子どもプランにも参加できるのが良いと思います。
- ・今年度は保護者会も開催いただきとてもよく日々の学童での生活について理解出来ました。
- ・現在1年生ですが学童にあるおもちゃが楽しいらしく楽しく登所しています。
- ・コロナ禍で運営が手間がかかるとは思いますが開所してもらえて助かっています。
- ・トイレが様式で更衣室もあると子どもから聞いています。
- ・1学期終業式と2学期始業式は調理昼食をしているところコロナ禍なので弁当手配をしていただき荷物が多い日に合わせてやっていただけるなら子どもの目線で助かるなど思いました。親としてもありがたいです。

- ・子どもからは楽しく過ごしている様子が伝わってきます。
- ・通年保育で利用させていただいてます。とても助かっております。
- ・夏休み冬休みにはお弁当を提供してもらいとても助かりました。子どももみんなと同じ食事が食べられたりいつもと違うものでとても楽しんでいました。
- ・先生方に声かけをしてもらいいつも嬉しそうにしています。
- ・先日の運動会では職場が変わった先生も来てくれ見守ってもらいとても嬉しそうにしていました。
- ・家庭には無い遊具等で遊ぶことが出来楽しそうにしています。(ミサंगाやアイロンビーズ等々) たくさんの体験をありがとうございます。
- ・学童の存在は大変ありがたくとても助かっています。

### 考察

新型コロナウイルスに対する考え方が変わってきた状況もあり、指摘された点では主に保育に関することが記載されていた。4年生以降の受け入れに関しては、学童保育所のための判断ではお答えできないことではないため、担当課とともに検討していく。日々の学童保育所での子どもたちの様子については、お迎えの際にお伝えしているが、一人帰りや集団降所の子どもたちに関しては個別でお伝えすることができないため、おたよりの充実を図り、できるだけ文面でも様子が分かるようにしていきたい。登所人数も多く、全員に連絡帳で様子を伝えることは難しいため、連絡帳の他に保護者会で個別にお伝えするなど工夫していきたい。

夏休み中のクーラーボックスでのお弁当の管理に関して、担当課と相談しながら、令和5年度の夏休みから使用できるよう準備を進めている。

子ども同士トラブルがあった際に職員が介入する話し合いのやり方についてご指摘があった。トラブルの内容、周りの状況、話をする子どもに合わせて、子どもたちがストレスを感じないように、引き続きその都度対応していく。

感染症の状況が変わってきており、今まで制限されていた手作り昼食や手作りおやつが来年度は実施できるようになるとの見込みのため、登所人数や状況に合わせて少しずつ元の状態に戻していきたい。

評価いただいた点に関しては、今後の参考にし、より良い保育ができるよう職員間で話し合い活かしていきたい。

5. 苦情対応に係る記録

【第一・第二東恋ヶ窪学童保育所】

今年度、施設運営に直接関わる苦情はなかった。  
詳細は別紙【資料7-1】参照。

【第一日吉町学童保育所】

今年度、施設運営に直接関わる苦情はなかった。  
詳細は別紙【資料7-2】参照。

【西恋ヶ窪学童保育所】

今年度、施設運営に直接関わる苦情はなかった。  
詳細は別紙【資料7-3】参照。



## 6. 事業計画書に掲載した計画の実施状況

コロナ感染症が流行し、丸3年が終わった。昨年度に比べると感染症対策を講じてできる限りの行事は実施した。また、放課後子どもプランとの共催行事や保護者会、自主事業の行事なども出来るだけ実施したが、時期によっては残念ながら行えなかったものもあった。

手作りおやつ、手作り昼食は引き続き行うことが出来なかったが、長期休業の期間に昼食提供を行い、保護者の負担を少しでも減らせるようにした。また、お友だちと同じものを食べる喜びも感じられる場の提供を行った。

日々の保育では3密を避けるような保育を心がけ、学校に教室や体育館をお借りし、分散保育を行った。利用者が安心して安全に預けられる学童保育所を目指し、職員間でも日々のミーティングや月1回の職員会議で情報共有を大事にした。

## 7. その他管理の実態を把握するために必要な事項等

### (1) 各種会議への参加

国分寺市主催の会議は必ず出席し、国分寺市の各PTの会議へ各担当が出席した。また、当法人の様々な会議にも参加し、他自治体の現場の様子や実践などを聞く機会があり、現場に持ち帰りより良い運営に努めた。その他にも他現場の事故報告を共有し、リスクマネジメントを意識し保育に活かしている。

### (2) 児童在籍学校との連携

各学童保育所と学校の校長先生、副校長先生と年度初めに挨拶をし、学校のルールや校庭の使い方などの共有をした。担任の先生と児童の情報共有を行い、日々の保育の中で役立てるように努めた。コロナ禍の保育の中で分散保育が必要な時には学校と連絡を取り合い、空き教室や体育館をお借りし、より良い保育をすることができた。

### (3) 関連機関との連携

国分寺市子ども子育て支援課のエリア館長とは密に連絡を取り、いつでも安心して相談ができた。

子ども家庭支援センターの方と気になる児童について情報共有を行った。また、親子ひろば事業でも連携している。

国分寺消防署の方に火災想定避難訓練や消火器の使い方を指導していただいた。また、子どもたちからの素朴な疑問にも答えていただくなど、とても良い経験をさせていただいた。

放課後子どもプランのコーディネーターの方と定期的に会議を行い、共催の行事を企画し、実施することが出来た。

## 令和4年度 職員名簿

名簿作成日

令和5年3月31日

施設名 第一東恋が産学童保育所

指定管理者名

特定非営利活動法人ワークアースコープ

No.	職員名	生年月日	住所	責任者※1	常勤/非常勤	職名	加配児童 任職員	勤務形態		職務の内容	配属年月日	放課後児童支援員の資格要件※2		主な経歴
								雇用	勤務時間			条例第10条第3項	認定資格研修 終了年度	
1	飯田 佐和			運営責任者	常勤	放課後児童支援員		正社員	フルタイム	育成支援				
2					常勤	放課後児童支援員		正社員	フルタイム	育成支援				
3					非常勤	放課後児童支援員		パート	短時間	育成支援 障害児保育				
4					非常勤	放課後児童支援員		パート	短時間	育成支援 障害児保育				
5					非常勤	放課後児童支援員		パート	フルタイム	育成支援 障害児保育				
6					非常勤	放課後児童支援員		パート	短時間	育成支援 障害児保育				
7														
8														
9														
10														

※1 統括責任者、運営責任者、防火管理者などを記入すること

※2 基礎資格を証する書類や放課後児童支援員認定資格研修修了証の写しを添付すること

※3 年度途中で職員体制等に変更等が生じた場合には、改めて提出すること

## 令和4年度 職員名簿

名簿作成日

令和5年3月31日

施設名 第二東恋ヶ窪学童保育所

指定管理者名 特定非営利活動法人ワークスコープ

No.	職員名	生年月日	住所	責任者※1	常勤/非常勤	職名	加配児童 担任員	勤務形態		職務の内容	配属年月日	放課後児童支援員の資格要件※2		主な経歴
								雇用	勤務時間			条例第10条第3項	認定資格研修 終了年度	
1	小熊 統			運営責任者	常勤	放課後児童支援員		正社員	フルタイム	育成支援				
2					常勤	放課後児童支援員		正社員	フルタイム	育成支援				
3					非常勤	放課後児童支援員		パート	フルタイム	育成支援 障害児保育				
4					非常勤	放課後児童支援員		パート	短時間	育成支援 障害児保育				
5					非常勤	補助員		パート	短時間	育成支援 障害児保育				
6					非常勤	補助員		パート	短時間	育成支援 障害児保育				
7					非常勤	放課後児童支援員		パート	フルタイム	育成支援 障害児保育				
8														
9														
10														

※1 統括責任者、運営責任者、防火管理者などを記入すること

※2 基礎資格を証する書類や放課後児童支援員認定資格研修了証の写しを添付すること

※3 年度途中で職員体利等に変更等が生じた場合には、改めて提出すること

## 令和4年度 職員名簿

名簿作成日

令和5年3月31日

施設名 第一日吉町学童保育所

指定管理者名

特定非営利活動法人ワークスコープ

No.	職員名	生年月日	住所	責任者※1	常勤/非常勤	職名	加配児童 任職員	勤務形態		職務の内容	配属年月日	放課後児童支援員の資格要件※2		主な経歴
								雇用	勤務時間			条例第10条第3項	認定資格研修 終了年度	
1	佐久間 まゆみ			運営責任者/防火管理者	常勤	放課後児童支援員		正社員	フルタイム	育成支援				
2					常勤	放課後児童支援員		正社員	フルタイム	育成支援				
3					常勤	放課後児童支援員		正社員	フルタイム	育成支援				
4					非常勤	放課後児童支援員	○	パート	短時間	育成支援 障害児保育				
5					非常勤	放課後児童支援員	○	パート	短時間	育成支援 障害児保育				
6					非常勤	放課後児童支援員	○	パート	短時間	育成支援 障害児保育				
7					非常勤	補助員	○	パート	短時間	育成支援 障害児保育				
8					非常勤	補助員	○	パート	短時間	育成支援 障害児保育				

※1 統括責任者、運営責任者、防火管理者などを記入すること

※2 基礎資格を証する書類や放課後児童支援員認定資格研修修了証の写しを添付すること

※3 年度途中で職員体制等に変更等が生じた場合には、改めて提出すること

## 令和4年度 職員名簿

名簿作成日

令和5年3月31日

施設名 西沢幼稚園保育所

指定管理者名

特定非営利活動法人ワーカーズコープ

No.	職員名	生年月日	住所	責任者※1	常勤/非常勤	職名	加配児童 任職員	勤務形態		職務の内容	配属年月日	放課後児童支援員の資格要件※2		主な経歴
								雇用	勤務時間			条例第10条第3項	認定資格研修 終了年度	
1	小林 麻耶			運営責任者	常勤	放課後児童支援員		正社員	フルタイム	育成支援	R5.3.1			
2				統括責任者/防火管理者	常勤	放課後児童支援員		正社員	フルタイム	育成支援	R2.11.1			
3					常勤	放課後児童支援員		正社員	フルタイム	育成支援	R2.1.14			
4					常勤	放課後児童支援員		正社員	フルタイム	育成支援	R4.4.1			
5					非常勤	放課後児童支援員		パート	短時間	育成支援	R4.4.1			
6					非常勤	放課後児童支援員		パート	短時間	育成支援	H26.3.11			
7					非常勤	放課後児童支援員		パート	短時間	育成支援	H27.6.1			
8					非常勤	放課後児童支援員		パート	短時間	育成支援	H26.4.1			

※1 統括責任者、運営責任者、防火管理者などを記入すること

※2 基礎資格を証する書類や放課後児童支援員認定資格研修了証の写しを添付すること

※3 年度途中で職員体制等に変更等が生じた場合には、改めて提出すること

## 企画事業年間報告書(第一・第二東恋ヶ窪学童保育所)

指定業務である放課後児童健全育成事業に関する業務のなかで指定管理費により企画実施する事業(イベントその他)

## 学童保育年間事業報告

月	名称	内容
4月	こいのぼり制作(1年生) 新入生歓迎会 誕生会	1年生の自己紹介カードとして作成し、連休前まで飾った。 新入所児をみんなで歓迎した。 誕生児をみんなでお祝した。
5月	誕生会 避難訓練	誕生児をみんなでお祝した。 避難訓練の目的や意味について考えた。
6月	誕生会 工作週間 避難訓練 放課後子どもプランとの共催	誕生児をみんなでお祝した。 てるてる坊主を制作した。 地震を想定して避難訓練を行った。 異常高温のため中止した。
7月	工作週間 誕生会 保護者会 放課後子どもプランとの共催	七夕に因んだ工作をした。 誕生児をみんなでお祝した。 日々子どもたちの様子を伝えると共に情報を交換した。 水鉄砲を楽しんだ。
8月	大掃除 工作週間 誕生会 所外保育 縁日 昼食提供(3回) 避難訓練 シアターデイ	1学期の区切りとして施設をきれいにした。 スタンシルでエコバッグを制作した。 誕生児をみんなでお祝した。 新型コロナウイルス感染防止のため中止。 子どもたちと夏祭りを開催した。 日々忙しい保護者に代わり、昼食提供を行った。(からあげ弁当、おにぎり弁当、きつねとおろしきしめん) 火災を想定した避難訓練を行った。 行事として日程を設けなかったが、食休みの時間を利用して数回DVDを鑑賞した。
9月	誕生会 工作週間 放課後子どもプランとの共催	誕生児をみんなでお祝した。 敬老の日に向けて手形アートを制作した。 水鉄砲を楽しむ(雨天のため中止)
10月	誕生会 工作週間 ハロウィン しいたけ収穫 避難訓練	誕生児をみんなでお祝した。 ハロウィングッズを制作した。 仮装してハロウィンに因んだ問題のスタンプラリーを行った。 毎日水やりをして育てたいしいたけを収穫して持ち帰った。 地震を想定して避難訓練を行った。
11月	誕生会 工作週間	誕生児をみんなでお祝した。 勤労感謝の日に向けてペン立てを制作した。
12月	誕生会 工作週間 クリスマス会 避難訓練 大掃除	誕生児をみんなでお祝した。 ミニクリスマスツリーを制作した。 クリスマスに親しみ、楽しく参加した。 不審者を想定した避難訓練を行った。 2学期の区切りとして施設をきれいにした。
1月	工作週間 伝承遊び 誕生会 避難訓練 昼食提供	扇を制作した。 手作りの扇やコマ、羽子板などを出し伝承遊びに触れた。 誕生児をみんなでお祝した。 子どもを連れ去ろうとする犯罪から身を守るための方法を紙芝居を通して学んだ。 日々忙しい保護者に代わり、昼食提供を行った。(からあげ弁当)
2月	工作週間 誕生会 節分 卒所制作 保護者会	木芯こまに色付けてオリジナルこまを制作した。 誕生児をみんなでお祝した。 節分に因んだ紙芝居とクイズを楽しんだ。 卒所生全員でカレンダーを制作した。 子どもたちの日々様子を伝えると共に情報を交換した。
3月	工作週間 誕生会 ありがとうの会 所外保育 避難訓練 大掃除 昼食提供 しいたけ植菌	4月に入所する1年生のためプラバンを制作した。 誕生児をみんなでお祝した。 1年間の交流に感謝し、卒所生をお祝した。 新型コロナウイルス感染防止のため中止。 地震からの火災を想定した避難訓練を行った。 3学期の区切りとして施設をきれいにした。 日々忙しい保護者に代わり、昼食提供を行った。(からあげ弁当) 担当者との日程が合わなかったため、令和5年4月に延期した。

## 企画事業年間報告書(第一日吉町学童保育所)

指定業務である放課後児童健全育成事業に関する業務のなかで指定管理費により企画実施する事業(イベントその他)

## 学童保育年間事業報告

月	名称	内容
4月	新入生歓迎会 誕生会	新入所児をみんなで歓迎した。 誕生児をみんなで祝った。
5月	誕生会 避難訓練(防災) 子ども会議	誕生児をみんなで祝った。 火災を想定して避難訓練を行った。 『学童保育所で楽しく過ごすためにどうしたらよいか』を議題に話し合った。
6月	誕生会 七夕工作 買い物おやつ	誕生児をみんなで祝った。 毛糸やビーズを使いつるし籠のようにした飾りを制作した。 時期を変更し、7月に実施した。
7月	誕生会 買い物おやつ 避難訓練(地震) 緑日 昼食提供 保護者会	誕生児をみんなで祝った。 手作りのお金を使い、限られた予算の中で自分のおやつを買って食べた。 緊急地震速報の音で机の下に避難。地震クイズも行った。 お土産、お客さんのどちらも体験しながら緑日を楽しんだ 日々忙しい保護者に代わり、昼食提供を行った。(焼きそば、フランクフルト) 日々の子どもの様子を伝えると共に情報を交換した。
8月	夏休み工作(リサイクル工作) シアターデイ(2回) 緑日 誕生会 老人ホーム訪問 昼食提供	牛乳パックやクリアファイルを使い、ぶんぶんコマやマスクケースを作った。 みんなで映画と映画館の雰囲気を楽しんだ。 お土産、お客さんのどちらも体験しながら緑日を楽しんだ 誕生児をみんなで祝った。 感染症拡大を考慮して中止とした。 日々忙しい保護者に代わり、昼食提供を行った。(からあげ弁当)
9月	敬老の日工作 誕生会 避難訓練(防犯) 買い物おやつ	祖父母などと遊んでもらう目的で『どうぶつ将棋』を手作りにした。 誕生児をみんなで祝った。 紙芝居を使用して防犯について学んだ。 時期を変更し、2月に実施した。
10月	ハロウィン衣装作り 誕生会 ハロウィンお楽しみ会 しいたけ収穫	ハロウィンパーティーに向けてポリ袋の衣装を作った。 誕生児をみんなで祝った。 手作りの衣装を着て、職員とじゃんけんをして勝ったら好きなおやつを選び、5個集めて食べた。 みんなで椎茸を収穫し家に持ち帰った。
11月	フォトフレーム作り(勤労感謝の日) 第二・第三日吉町学童保育所交流行事 避難訓練(防災) 誕生会	モザイクタイルをセメントで接着し、フォトフレームを作った。 しっぽ取りゲームを行い、交流を深めた。 火災を想定して避難訓練を行った。 誕生児をみんなで祝った。
12月	クリスマス工作 誕生会 クリスマスお楽しみ会 昼食提供 大掃除	フェルトでツリーを作った。 誕生児をみんなで祝った。 ビンゴゲーム、子どもや大人の出し物等で楽しんだ。 日々忙しい保護者に代わり、昼食提供を行った(パン) 一年間使用した育成室や屋外をきれいにし新年を迎えた。
1月	伝承遊び 昼食提供 誕生会 避難訓練(地震)	伝承遊びに親しみ、検定を行った。 日々忙しい保護者に代わり、昼食提供を行った。(おにぎり弁当) 誕生児をみんなで祝った。 地震を想定して避難訓練を行った。
2月	こま・けん玉検定 節分 誕生会 買い物おやつ	練習した成果を競い、称え合った。 豆まきをし、恵方巻(細巻)を食べて節分の行事を体験した。 誕生児をみんなで祝った。 手作りのお金を使い、限られた予算の中で自分のおやつを買った。
3月	誕生会 避難訓練(防犯) 所外保育(武蔵国分寺公園) 卒所生を送る会 しいたけ植菌 保護者会	誕生児をみんなで祝った。 班ごとで不審者とはどんな人物かを話し合い、緊急時に備えて大声を出す練習を行った。 所外でのマナーを考えた集団行動を学び、全員で昼食を食べたり、遊んで交流を深めた。 卒所生をみんなで祝い、最後の思い出作りをした。 担当業者との日程が合わなかったため、令和5年4月に延期した。 日々の子どもの様子を伝えると共に情報を交換した。

## 企画事業年間報告書(西恋ヶ窪学童保育所)

指定業務である放課後児童健全育成事業に関する業務のなかで指定管理費により企画実施する事業(イベントその他)

## 学童保育年間事業報告

月	名称	内容
4月	4月誕生会 1年生を迎える会 しいたけ植菌	4月生まれの児童をお祝した。 新入所児をみんなで迎え入れた。 しいたけ栽培のため植菌をし、それについて学んだ。
5月	5月誕生会 避難訓練(地震)	5月生まれの児童をお祝した。 地震を想定して訓練を行った。
6月	6月誕生会 七夕作り制作	6月生まれの児童をお祝した。 短冊や七夕飾りを作成した。
7月	7月誕生会 夏休み工作 保護者会 昼食提供	7月生まれの児童をお祝した。 スライム作りをした。 1学期の子どもたちの様子、夏休みの予定について話した。また、保護者同士の情報交換の時間を設けた。 日々忙しい保護者に代わり、昼食提供を行った。(からあげ弁当)
8月	8月誕生会 シアターデイ(2回) 緑日 避難訓練(火災) 昼食提供	8月生まれの児童をお祝した。 みんなでDVDを鑑賞した。 射的、釣り、モグラたたき、ボーリング、スーパーボールすくいをお店屋さんとお客さんになり楽しんだ。 火災を想定した訓練を行った。 日々忙しい保護者に代わり、昼食提供を行った(焼肉弁当)
9月	9月誕生会 敬老の日	9月生まれの児童をお祝いする。 野菜スタンプやマーブリングでポストカードを作成。
10月	10月誕生会 ハロウィン しいたけ収穫	10月生まれの児童をお祝いする。 事前に作ったマントを着て校庭でクイズ大会を行った。 しいたけを収穫し、1人1つずつ持ち帰った。
11月	11月誕生会 勤労感謝の日 避難訓練(不審者)	11月生まれの児童をお祝いする。 木製の収納庫箱を装飾。 不審者を想定して訓練を行った。
12月	12月誕生会 クリスマス会 大掃除 避難訓練(火災)	12月生まれの児童をお祝いする。 子ども達で出し物や発表を行った。 普段手入が行き届きづらい箇所を重点的に行う。 国分寺消防署の方に来ていただき火災を想定して校庭へ避難する訓練を行った。また、職員が実際に消火器を使用して消火訓練も行った。
1月	1月誕生会 昼食提供 伝承遊び	1月生まれの児童をお祝した。 日々忙しい保護者に代わり、昼食提供を行った(からあげ弁当) 伝承遊びに親しみ、3月に検定を行った。
2月	2月誕生会 避難訓練(地震) 節分	2月生まれの児童をお祝した。 地震に備え外へ避難する訓練を行った。 福豆と恵方巻きを食べ、節分に関する話をした。鬼に関する読み聞かせも行った。
3月	3月誕生会 こま検定(伝承遊び) 3年生を送る会 卒所制作 保護者会 昼食提供 避難訓練(不審者) 所外保育	3月生まれの児童をお祝した。 こま検定を行い賞状を渡した。 卒所制作を発表し出し物を行った。 砂絵を制作した。 1年間を写真を写しながら振り返った。 日々忙しい保護者に代わり、昼食提供を行った。(ハンバーグ弁当) 紙芝居で不審者について学んだ。 新型コロナウイルス感染防止のため中止。



令和4年度自主事業実施状況一覧

No.	事業名称(※1)	開催計画の有無と時期	事業内容	実施施設	集客の有無と時期	参加人数	収入	支出	未実施の理由(※2)
1	3学童交流会	有 令和4年度10月10日(木) 10月11日(金) 10月12日(土)	第一、第二学童保育所、第一日吉町学童保育所、西宮ヶ窪学童保育所の子どもたちが交流し、保育園時代の友達との時間を思い出したり、普段なかなか経験ができない学童保育所同士の交流の中で集団遊びを楽しむ。	第一学童保育所 第一日吉町学童保育所	有 2022.10.30	404人	0円	80,041円	
2	地域の達人名人に教えてもらおう!	有 長期休業保育	鯉の魚の話 鯉節について五感で学ぶ(聞く、見る、嗅ぐ、触る、食べる)	第一学童保育所	無	0人	0円	0円	新型コロナウイルス感染症拡大を受け、中止を余儀なくされた。また、先方との日程が合わなかったため。
3	地域の達人名人に教えてもらおう!	有 年2~3回	木工作	第一日吉町学童保育所	有 2023.2.6	30人	0円	2,280円	
4	専門講師による体験行事	有 年2~3回	テニスの体験会	第一日吉町学童保育所	無	0人	0円	0円	新型コロナウイルス感染症拡大を受け、中止を余儀なくされた。 あやとり体験に変更した。
5	専門講師による体験行事	無	あやとり体験	第一日吉町学童保育所	有 2023.3.8	43人	0円	758円	
6	文化施設等での鑑賞・マナー体験会	有 年1~2回	ピアノ演奏会	第一日吉町学童保育所	有 2023.3.16	42人	0円	1,748円	
7	地域の達人名人に教えてもらおう!	有 2022年6~12月(農家のたしこみ祭として日開を決定する)	地域の農家の方にじゃがいもについての知識、掘り方を教えてもらう。 実際にじゃがいも掘りをして、買い取った分持ち帰る。	西宮ヶ窪学童保育所	有 2022.8.4	54人	0円	8,910円	
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									

※1 年間事業計画書に記載している自主事業については、すべて実施状況を記載してください。

※2 実施の有無が「無」の場合のみご記入ください。

## 収支決算書

(令和4年度)

令和4年4月1日 から 令和5年3月31日

施設名	第一・第二東恋ヶ窪学童保育所／第一日吉町学童保育所／西恋ヶ窪学童保育所
指定管理者名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ
指定管理期間	令和元年4月1日 から 令和6年3月31日

## 【指定管理業務に係る決算報告】

## 1. 収入の部

(単位:円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算達成率 (B÷A)	摘要
指定管理料	90,484,240	90,484,240	100.0%	
利用料金収入				
その他の収入	132,762	132,762	100.0%	物価高騰対応支援給付金
その他の収入	1,155,000	1,137,400	98.5%	放課後児童支援員等処遇改善
実質損失				
収入合計	91,772,002	91,754,402	100.0%	

## 2. 支出の部

(単位:円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算達成率 (B÷A)	摘要
人件費				
給与・賞金	62,848,078	62,827,099	100.0%	
社会保険料	6,403,100	6,387,309	99.8%	
手当	1,000,000	876,729	87.7%	※
その他	250,000	266,662	106.7%	※健康診断・福利厚生
事務費				
消耗品費	2,178,757	2,238,380	102.7%	※
印刷製本費	250,000	326,741	130.7%	※
通信費	620,000	615,567	99.3%	※
使用料及び賃借料	890,000	880,776	99.0%	※
保険料	3,000	0	0.0%	
その他	650,000	941,719	144.9%	※募集費・会議研修集会
管理費				
光熱水費				
電気料金	832,762	771,363	92.6%	※
ガス料金	80,000	73,026	91.3%	※
上下水道料金	300,000	275,577	91.9%	※
清掃費	13,200	18,216	138.0%	※
修繕費	30,000	13,200	44.0%	※
警備費	415,000	416,240	100.3%	※
設備保全費				
空調衛生設備保守	0	0		
消防設備保守	53,000	52,800	99.6%	※
電気設備保守	0	0		
その他の保全費	350,000	366,080	104.6%	※子ども110番
事業費(市指定)				
副食費	4,280,000	4,294,548	100.3%	※
教材費・行事費	1,400,000	1,135,565	81.1%	※
細菌検査	20,000	15,268	76.3%	※
租税公課	200	0	0.0%	
一般管理費(本社経費)	8,904,905	8,904,905	100.0%	※
実質収益		56,632		
支出合計	91,772,002	91,754,402	99.9%	予算達成率は、実質収益を控除

## 【注意】

科目については、必要に応じて適宜追加修正すること。

消費税納税対象経費については、摘要欄(※印)を表示すること。

指定管理業務に係る決算と自主事業に係る決算は分けて記載すること。

一般管理費(本社経費)は、別に算定根拠を示すこと。

【予算の補正】新型コロナウイルス感染症対策のため、令和5年3月15日付け変更協定書により1,435,189円増額

【予算の補正】国分寺市指定管理者物価高騰対応支援給付金132,762円交付

【予算の補正】放課後児童支援員等処遇改善事業1,155,000円交付

【自主事業に係る決算報告】

1. 収入の部

(単位:円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算達成率 (B÷A)	摘要
自主事業に係る収入	0	0	#DIV/0!	※
	0	0	#DIV/0!	3学童交流会
	0	0	#DIV/0!	地域の達人名人に教えてもらおう!
	0	0	#DIV/0!	専門講師による体験行事
	0	0	#DIV/0!	専門講師による体験行事
	0	0	#DIV/0!	文化施設等での鑑賞・マナー体験会
	0	0	#DIV/0!	地域の達人名人に教えてもらおう!
実質損失		93,737		
収入合計	0	93,737	#DIV/0!	予算達成率は、実質損益を控除

2. 支出の部

(単位:円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算達成率 (B÷A)	摘要
自主事業に係る支出			#DIV/0!	※
	0	80,041	#DIV/0!	3学童交流会
	20,000	0	0.0%	地域の達人名人に教えてもらおう!
	15,000	2,280	15.2%	専門講師による体験行事
	30,000	758	2.5%	専門講師による体験行事
	10,000	1,748	17.5%	文化施設等での鑑賞・マナー体験会
	16,000	8,910	55.7%	地域の達人名人に教えてもらおう!
実質収益		0		
支出合計	91,000	93,737	103.0%	予算達成率は、実質収益を控除

【注意】

科目については、必要に応じて適宜追加修正すること。

消費税納税対象経費については、摘要欄(※印)を表示すること。

指定管理業務に係る決算と自主事業に係る決算は分けて記載すること。

※収支計算に対する総括・自己評価

科目によっては予算額と決算額に差異が生じているが、総計では概ね予算通り執行している。

【指定期間中の状況】

指定管理期間	令和元年4月1日 から 令和6年3月31日
指定管理費 収入総合計額(円)	359,677,798
指定管理費 支出総合計額(円)	358,029,395

指定管理費 市提示の総額上限額(円)	448,288,892
--------------------	-------------

指定期間中の 決算の状況	収入	支出	収支
令和1年度	87,450,690	86,194,452	1,256,238
令和2年度	90,815,530	90,542,241	273,289
令和3年度	89,657,176	89,594,932	62,244
令和4年度	91,754,402	91,697,770	56,632
令和5年度			0
計	359,677,798	358,029,395	1,648,403

指定期間中の 自主事業の収支状況	収入	支出	収支
令和1年度	2,250	26,478	-24,228
令和2年度	0	20,137	-20,137
令和3年度	0	36,300	-36,300
令和4年度	0	93,737	-93,737
令和5年度			0
計	2,250	176,652	-174,402

## 収支報告書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

特定非営利活動法人ワーカーズコープ

科目	第一・第二東恋ヶ窪学童	日吉町学童	西恋ヶ窪学童	小計	合計
<b>1. 収入の部</b>					
指定管理料				90,484,240	
物価高騰対応支援給付金				132,782	
放課後児童支援員等処遇改善				1,137,400	
収入計				91,754,402	91,754,402
<b>2. 支出の部</b>					
<b>人件費</b>					
<b>(第一・第二東恋ヶ窪学童保育所)</b>					
常勤 責任者1名他3名(月給・賞与・通勤費)	12,520,368				
間接人件費 (法定福利費他)	1,988,568				
非常勤 (月給・賞与・通勤費)	10,568,297				
間接人件費 (法定福利費他)	890,760				
<b>(日吉町学童保育所)</b>					
常勤 責任者1名他2名(月給・賞与・通勤費)		9,028,142			
間接人件費 (法定福利費他)		1,439,582			
非常勤 (月給・賞与・通勤費)		4,897,290			
間接人件費 (法定福利費他)		172,423			
親子ひろば配置 (月給・賞与・通勤費)		1,493,847			
間接人件費 (法定福利費他)		15,751			
<b>(西恋ヶ窪学童)</b>					
常勤 責任者1名他3名(月給・賞与・通勤費)			11,230,738		
間接人件費 (法定福利費他)			1,653,202		
非常勤 (月給・賞与・通勤費)			3,985,028		
間接人件費 (法定福利費他)			235,423		
エリア担当・総務経理担当	3,326,706	3,326,706	3,326,706		
その他	126,695	53,238	78,329		
小計	29,421,394	20,426,979	20,509,426	70,357,799	
<b>事務費</b>					
消耗品(事務用品、消耗品、備品)	1,326,472	526,151	385,757		
印刷製本費	226,228	61,714	38,799		
通信費	284,804	179,047	151,716		
使用料及び賃借料	276,672	302,880	301,224		
保険料	0	0	0		
その他(募集費、会議研修集会)				941,719	
小計	2,114,176	1,069,792	877,496	5,003,183	
<b>管理費</b>					
光熱水費(電気・ガス・上下水道)	265,000	462,756	392,210		
清掃費		14,828	3,388		
修繕費	13,200				
警備費	144,320	139,920	132,000		
設備保全費(消防設備保守)	17,600	17,600	17,600		
設備保全費(建築設備点検)	104,500		190,300		
設備保全費(110番非常通報装置保守)		35,640	35,640		
小計	544,620	670,744	771,138	1,986,502	
<b>事業費(市指定)</b>					
副食費	1,983,475	895,087	1,415,986		
教材費・行事費	527,004	282,165	326,396		
細菌検査	6,292	5,346	3,630		
小計	2,516,771	1,182,598	1,746,012	5,445,381	
<b>その他</b>					
一般管理費(本社経費)				8,904,905	
小計				8,904,905	
<b>実質収益</b>				56,632	
支出計					91,754,402

## 【一般管理費（本社経費），租税公課の算定根拠】

令和4年度 第一・第二東恋ヶ窪学童保育所/第一日吉町学童保育所/西恋ヶ窪学童保育所

当該施設経費額	82,792,865
法人他施設経費額	14,483,153,865
法人総経費額	14,565,946,730

当該施設の経費率 0.5%

法人運営維持費 1,975,986,564

※その他経費（連合会費）を除く

当該施設の法人運営維持費負担額 9,879,933

当該施設の法人運営維持費調整額 -975,028

当該施設の法人運営維持費実質負担額 8,904,905

※法人経費科目内訳及び法人運営維持費科目内訳は別紙添付

※本社経費，租税公課の科目内訳も記載すること。

## 【記入例】

当該施設経費	20,000,000円
他施設 1 経費	18,000,000円
他施設 2 経費	24,000,000円
他施設 3 経費	24,000,000円
他施設 4 経費	14,000,000円
本社経費	5,000,000円
総額	105,000,000円

（内訳）人件費，採用費，研修費，租税公課，減価償却費，広告費を計上。

（算定）

- ・按分率：当該施設経費20,000,000円/（総額105,000,000円-本社経費5,000,000円）=0.2
- ・当該施設の本社経費：5,000,000円×0.2=1,000,000円

決 算 報 告 書

( 第 22 期 )

自 2022 年 4 月 1 日

至 2023 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人ワーカーズコープ

東京都豊島区東池袋1-44-3

池袋ISPタマビル

貸借対照表

2023年3月31日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
	円		円
【流動資産】	【 5,609,386,064】	【流動負債】	【 4,487,474,709】
現金及び預金	3,242,893,757	買掛金	49,081,562
売掛金	1,968,113,206	短期借入金	1,220
商品	2,569,944	未払金	2,979,445,344
原材料	1,014,151	未払法人税等	196,457,324
貯蔵品	189,731	未払消費税等	98,724,300
短期貸付金	9,294,824	未払費用	876,076,546
立替金	300,373,819	前受金	13,124,215
仮払金	19,596,672	預り金	119,148,862
前払費用	23,716,483	給与天引預り金	155,415,336
前払交通費	10,231,715	【固定負債】	【 129,935,809】
預け金	2,071,510	長期預り金	65,551,809
未収金	40,529,938	協力債	64,384,000
未収収益	598,314		
貸倒引当金	△11,808,000		
【固定資産】	【 921,629,586】		
(有形固定資産)	( 686,957,585)		
建物	138,231,228		
建物減累額	△25,835,242		
建物付属設備	567,832,166		
建物付属設備減累額	△215,659,876		
構築物	12,085,294		
構築物減累額	△2,728,567		
車両運搬具	116,508,975		
車両運搬具減累額	△102,367,695		
機械装置	38,149,416		
機械装置減累額	△20,767,102		
工具器具備品	77,645,397		
工具器具備品減累額	△50,306,646		
一括償却資産	11,032,307		
土地	127,149,130		
建設仮勘定	15,988,800		
(無形固定資産)	( 5,674,725)		
ソフトウェア	3,725,164		
電話加入権	207,240		
水道施設利用権	1,267,321		
借地権	475,000		
(外部出資その他の資産)	( 228,997,276)		
契約保証金	54,863,090		
外部出資金	93,200		
敷金	153,695,721		
長期前払費用	20,345,265		
資産の部合計	6,531,015,650		
		負債の部合計	4,617,410,518
		純資産の部	
		【正味財産】	【 1,913,605,132】
		前期繰越正味財産	1,595,387,505
		当期正味財産増減額	318,217,627
		純資産の部合計	1,913,605,132
		負債及び純資産の部合計	6,531,015,650

損 益 計 算 書

自 2022 年 4 月 1 日  
至 2023 年 3 月 31 日

科 目	金 額	円
【事業活動総収入】		
事業収入	5,449,870,985	
事業収入非課税	10,402,970,659	
事業費補助金収入	1,191,873,117	
授産活動収入	76,020,725	
福祉拠点収入	785,873	17,121,521,359
【事業活動総費用】		
期首商品棚卸高	1,602,877	
商品仕入高	47,418,907	
期末商品棚卸高	2,569,944	
仕入高	( 46,451,840)	
材料費	198,396,549	
人件費	11,164,654,863	
外注費	589,179,467	
経費	2,567,264,011	14,565,946,730
事業活動総利益		( 2,555,574,629)
【一般管理費】		
法人運営管理人件費	1,204,219,452	
法人運営管理事務費	771,767,112	
その他経費	100,000,000	2,075,986,564
事業利益		( 479,588,065)
【事業外収益】		
受取利息	118,499	
受取配当金	500	
雑収入	20,390,631	
寄付金収入	5,539,646	26,049,276
【事業外費用】		
寄付金	3,070,396	
雑損失	860,638	
貸倒引当金繰入損	977,000	4,908,034
経常利益		( 500,729,307)
【特別利益】		
補助金収入	40,714,565	
固定資産売却益	1,809,705	
保険金収入	4,213,013	46,737,283
【特別損失】		
固定資産処分損	5,051,487	
固定資産圧縮損	40,134,971	
災害損失	76,473	45,262,931
税引前当期純利益		( 502,203,659)
法人税、住民税及び事業税		183,986,032
当期純利益		( 318,217,627)



法人運営維持費

自 2022 年 4 月 1 日  
至 2023 年 3 月 31 日

科 目	金 額	円
【法人運営管理人件費】		
給与諸手当	738,370,004	
一時金	146,934,934	
法定福利費	154,479,732	
福利厚生費	138,347,809	
通勤費	26,086,973	1,204,219,452
【法人運営管理事務費】		
外注費	21,684,209	
廃棄物処理費	618,133	
謝礼金	3,845,099	
研修実習費	40,683	
システム使用料	66,582,614	
地代家賃	140,356,613	
車両費	4,553,824	
リース料	11,123,155	
修繕費	2,026,394	
保守管理費	32,242,062	
レンタル料	995,986	
水道光熱費	16,184,725	
器具備品費	4,568,943	
減価償却費	6,747,953	
慶弔費	98,090	
印刷費	13,737,909	
事務消耗品費	8,282,834	
通信費	24,335,308	
諸手数料	4,402,150	
支払保険料	10,428,555	
租税公課	272,923,884	
諸会費	5,439,400	
採用法外費	5,788,380	
渉外費	901,097	
広報伝費	1,613,559	
新聞図書費	3,242,331	
新会議費	10,442,800	
集会費	6,853,004	
教育研修費	5,174,123	
管理諸費	4,495,684	
旅費交通費	51,445,585	
総会費	4,319,574	
ソフトウェア償却費	362,700	
事業開発推進費	16,321,597	
赴任費	9,588,155	771,767,112

科 目	金 額	
【その他経費】 連 合 会 費 一 般 管 理 費		円
	100,000,000	100,000,000
		( 2,075,986,564)

事業原価報告書

自 2022 年 4 月 1 日  
至 2023 年 3 月 31 日

科 目	金 額	円
期首原材料棚卸高	986,324	
材 料 費	198,424,376	
期末原材料棚卸高	1,014,151	
材 料 費	( 198,396,549)	
期首商品棚卸高	1,602,877	
商 品 仕 入 高	47,418,907	
期末商品棚卸高	2,569,944	
仕 入 高	( 46,451,840)	
仕入・材料費合計		( 244,848,389)
給 与 諸 手 当	3,769,624,757	
雑 一 時 給	22,693,145	
利 用 者 賃 金	836,433,200	
法 定 福 利 費	36,430	
福 利 厚 生 費	1,204,889,899	
通 勤 費	28,365,099	
人 件 費 合 計		( 11,164,654,863)
外 注 費	367,457,733	
利 用 者 工 賃	55,626,211	
人 材 派 遣 料	51,056,961	
廃 棄 物 処 理 費	11,077,774	
謝 礼 金	95,874,754	
研 修 実 習 費	3,154,005	
シ ス テ ム 使 用 料	4,932,029	
外 注 費 合 計		( 589,179,467)
燃 料 費	6,007,538	
衛 生 管 理 費	23,018,229	
賠 償 費	1,205,896	
副 食 費	119,228,212	
会 場 費	6,627,172	
教 材 費	39,991,524	
行 事 費	44,894,475	
地 代 家 賃	538,144,967	
車 両 費	80,742,265	
リ 一 ス 料	168,148,965	
修 繕 費	51,447,735	
保 守 管 理 費	115,346,749	
レ ン タ ー 料	51,085,304	
水 道 光 熱 費	555,716,750	
器 具 備 品 費	47,003,342	
減 価 償 却 費	83,667,270	
慶 弔 費	349,485	

科 目	金 額	円
印刷費	53,252,182	
事務消耗品費	187,096,182	
通信費	141,808,667	
諸手数料	33,024,662	
支払保険料	56,483,579	
租税公課	19,217,954	
諸会費	4,215,253	
採費用	45,902,496	
渉外費	987,526	
広報伝書費	18,015,883	
新聞函書費	11,269,225	
会議費	2,377,301	
集会費	3,047,221	
教育研修費	7,994,486	
旅交通費	48,502,715	
ソフトウェア償却費	597,932	
雑費	844,869	
経 費 合 計		( 2,567,264,011)
【事業活動総費用】		14,565,946,730

## 従事者育成に係る研修実績報告

## 1. 総括

WEBでの研修から現場での研修に切り替わり始め、実施された研修には調整し出来るだけ参加した。また、研修を受けられなかった職員へは研修内容を共有できる場の設定を行い、全職員へ共有を行った。特に大卒な研修は計画していた人数よりも多くの職員に参加してもらうことが出来た。

## 2. 年間研修受講一覧

分野	研修名	概要	主催者		実施時期		参加人数		実施内容
			主催者	参加人数	実施時期	参加人数			
共通一その他	子育て分野における話し合いの場	子育て分野における話し合いの場	指定管理事業者(本部研修)	1名	毎月	1名	第一日吉町学童保育所責任者1名	第一日吉町学童保育所1名	
共通一その他	いきいき計画勉強会	いきいき計画について	市	4名	4月	3名	第一東恋ヶ窪学童保育所 第一日吉町学童保育所1名 西恋ヶ窪学童保育所1名	第一東恋ヶ窪学童保育所 責任者 第一日吉町学童保育所 責任者 西恋ヶ窪学童保育所 責任者	
共通一接遇	基礎研修	接遇研修他	指定管理事業者(本部研修)	未定	年2回	-	各学童保育所新入団者	該当者がいかなかったため	
共通一その他	危機管理研修	ハラスメントについて	指定管理事業者(本部研修)	各学童保育所 1名 計3名	5月	1名	第一東恋ヶ窪学童保育所 第一日吉町学童保育所 西恋ヶ窪学童保育所	第一東恋ヶ窪学童保育所1名	
共通一その他	子どもの発達	子どもの発達について	指定管理事業者(本部研修)	各学童保育所 1名 計3名	5月	-	第一東恋ヶ窪学童保育所 第一日吉町学童保育所 西恋ヶ窪学童保育所	研修が実施されなかったため	
共通一その他	安全衛生推進者研修	安全衛生推進者研修について	指定管理事業者(本部研修)	各学童保育所 1名 計3名	不定期	2名	第一東恋ヶ窪学童保育所 第一日吉町学童保育所 西恋ヶ窪学童保育所	第一日吉町学童保育所 西恋ヶ窪学童保育所	
共通一その他	コロナ感染予防その他の感染対策について	感染対策について	指定管理事業者(本部研修)	各学童保育所 1名 計3名	6月	1名	第一東恋ヶ窪学童保育所 第一日吉町学童保育所 西恋ヶ窪学童保育所	西恋ヶ窪学童保育所	
共通一その他	親支援の基本理念と方法	親支援の基本理念について	指定管理事業者(本部研修)	各学童保育所 1名 計3名	6月	-	第一東恋ヶ窪学童保育所 第一日吉町学童保育所 西恋ヶ窪学童保育所	研修が実施されなかったため	
共通一その他	障がい児の発達と放課後等デイサービス	障がい児の発達について	指定管理事業者(本部研修)	各学童保育所 1名 計3名	7月	-	第一東恋ヶ窪学童保育所 第一日吉町学童保育所 西恋ヶ窪学童保育所	日程・時間が合わなかったため	
共通一管理者研修	リーダー研修	リーダー育成	指定管理事業者(本部研修)	各学童保育所 1名 計3名	年4回	2名 2名	第一東恋ヶ窪学童保育所 第一日吉町学童保育所 西恋ヶ窪学童保育所	第一東恋ヶ窪学童保育所 責任者 西恋ヶ窪学童保育所 責任者 残り2回は日程が合わなかった	
その他業務	保護者との協同	保護者との協同	指定管理事業者(本部研修)	各学童保育所 1名 計3名	9月	-	第一東恋ヶ窪学童保育所 第一日吉町学童保育所 西恋ヶ窪学童保育所	研修が実施されなかったため	
共通一その他	安全衛生推進者研修(アレルギー)	アレルギーについて	指定管理事業者(本部研修)	各学童保育所 1名 計3名	9月	-	第一東恋ヶ窪学童保育所 第一日吉町学童保育所 西恋ヶ窪学童保育所	日程・時間が合わなかったため、市の研修で代替とした	
共通一その他	子どもの健康	子どもの健康について	指定管理事業者(本部研修)	各学童保育所 1名 計3名	10月	-	第一東恋ヶ窪学童保育所 第一日吉町学童保育所 西恋ヶ窪学童保育所	研修が実施されなかったため	
共通一その他	子育てフォーラム	子育て現場同士の情報共有	指定管理事業者(本部研修)	各学童保育所 1名 計3名	9月	1名	第一東恋ヶ窪学童保育所 第一日吉町学童保育所 西恋ヶ窪学童保育所	第一日吉町学童保育所1名	

共通一その他	子どもとの遊び	子どもとの遊びについて	指定管理事業者(本部研修)	11月	各学童保育所 1名 計3名	第一第二東恋ヶ窪学童保育所 第一日吉町学童保育所 西恋ヶ窪学童保育所	-	-	研修が実施されなかったため
共通一その他	児童館・学童実践事例研修	各現場実践事例情報共有	指定管理事業者(本部研修)	1月	各学童保育所 1名 計3名	第一第二東恋ヶ窪学童保育所 第一日吉町学童保育所 西恋ヶ窪学童保育所	-	-	研修が実施されなかったため
共通一個人情報保護	個人情報研修	マニュアルの記載事項の確認	市				5月	30名	第一第二東恋ヶ窪学童保育所13名 第一日吉町学童保育所9名 西恋ヶ窪学童保育所8名
共通一その他	全国学童保育指導員学校	発達障害の子どもたちの理解と支援	その他関係機関				6月	3名	第一第二東恋ヶ窪学童保育所1名 西恋ヶ窪学童保育所2名
共通一その他	まちづくり講座	コミュニティをつくるを仕事にしよう/市民がつくる居場所と仕事の現場見学ツアー	指定管理事業者(本部研修)				6月	2名	第一第二東恋ヶ窪学童保育所2名
共通一その他	アレギー・イベント研修	地域とのつながりについて	指定管理事業者(本部研修)				6月	1名	西恋ヶ窪学童保育所1名
共通一その他	心急救護研修	アレギーについて	市				7月	3名	第一第二東恋ヶ窪学童保育所1名 第一日吉町学童保育所1名 西恋ヶ窪学童保育所1名
共通一その他	心急救護研修	胸骨圧迫、AEDの使い方、止血方法	指定管理事業者(施設内研修)				7月	7名	第一第二東恋ヶ窪学童保育所1名 西恋ヶ窪学童保育所6名
共通一その他	支援者のための性教育	正しい性教育、今現場で何が問題か	市				9月	4名	第一第二東恋ヶ窪学童保育所1名 第一日吉町学童保育所2名 西恋ヶ窪学童保育所1名
共通一その他	アンガーマネジメント	職場でのより良い関係性を築くために	市				9月 10月	1名 1名	第一日吉町学童保育所2名
その他業務に関するもの	企画書づくり交流会	指定管理公募に対応するために	指定管理事業者(本部研修)				10月	2名	第一第二東恋ヶ窪学童保育所1名 西恋ヶ窪学童保育所1名
共通一その他	楽しいレクリエーションの基本指導	レクリエーションの事例紹介	市				10月	3名	第一第二東恋ヶ窪学童保育所1名 西恋ヶ窪学童保育所2名
共通一その他	障害児プロジェクト報告会	4件の事例についてグループで検討	市				11月	3名	第一第二東恋ヶ窪学童保育所2名 西恋ヶ窪学童保育所1名
共通一その他	全国危機管理研修	事故、ヒヤリハットの事例検討	指定管理事業者(本部研修)				11月	1名	第一第二東恋ヶ窪学童保育所1名
共通一その他	ブレイクダー講習会	土を遊ぶ〜光る泥だんごをつくろう	市				11月	1名	第一第二東恋ヶ窪学童保育所1名
共通一個人情報保護	個人情報保護研修	親子ひろばにおける個人情報保護	市				12月	1名	第一第二東恋ヶ窪学童保育所1名
共通一その他	地域教育スタートアップ講座	子どもと遊びを通じた関わり/乳幼児期の家庭への支援	その他関係機関				1月	1名	第一第二東恋ヶ窪学童保育所1名
共通一その他	児童館・学童実践事例研修	障害児と他児との関わりについて	市				2月	5名	第一第二東恋ヶ窪学童保育所1名 第一日吉町学童保育所2名 西恋ヶ窪学童保育所2名

## 事業実施状況指定管理者自己評価票(令和4年度)

施設名	国分寺市立 第一東恋ヶ窪学童保育所、第二東恋ヶ窪学童保育所、第一日吉町学童保育所、西恋ヶ窪学童保育所
指定管理者名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ

※評価欄は、「5.市の要求水準を大幅に上回っている」「4.市の要求水準を上回っている」「3.市の要求水準を満たしている」「2.改善が必要である」「1.抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由
画収 確の 支適 計計	収支計画に基づき適正に執行されているか	3	毎月収支計画を確認しながら執行している。
業務 の履 行状 況の 評価	協定等に基づき業務が実施されているか	3	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、手作りおやつや手作り屋食等の行事等が中止になったが、日々の保育やその他の行事等は協定書を確認しながら実施している。
	開館予定日数・開館時間は守られているか	3	規定通り守っている。
	業務遂行に必要な従業員数が確保され、執行体制が明確になっているか	3	毎月ソフトを作成し、加配児童に対しては1ヶ月前に出欠席を確認し、当日の登所によって、必要な職員数を確保している。また、児童数が多い日や感染対策として分散保育を行うため、人員を増やして対応している。10月～2月まで西恋ヶ窪学童保育所の常勤職員が1名欠員していたが、日々保育に必要な職員数を確保し、業務遂行に必要な職員数で運営を行い、3月より1名常勤職員を配置した。
	管理運営に必要な有資格者(防火管理者等)が確保されているか	3	防火管理者について常に施設にいる現場の職員が資格をとり配置した。また、放課後児童支援員の資格も順次取得している。
	書類は適正に保管され、必要な報告を市に行っているか	3	毎月市へ事業報告をし、他書類についてもファイリングしている。個人情報も鍵の係る書庫で保存している。また、必要な報告があれば合わせて行っている。
	施設全体が清潔に保たれているか	3	利用者が安心して利用できるよう整理整頓と清掃に力を入れている。修繕が必要な箇所は市に報告し、修繕を行った。
	法定点検や検査等は確実に実施しているか	3	法定点検や検査等、規定どおり実施している。
サー ビス の質 に關 する 評価	利用者の満足度はどうか	3	評価いただいた点については、今後も継続していく。また、保育内容や職員の対応についての意見については、真摯に受け止め、職員間で共有するとともに、利用者にとって安心、安全な学童保育所の運営に取り組んでいく。
	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	3	アンケートや連絡帳等で頂いた意見は職員間で共有し、改善策を考えサービスの向上に努めている。必要があるときには関係機関に相談する等の対応を行っている。
	担当者のマナー、言葉づかい、服装等は適切であるか	3	適切な態度やマナーを守るよう職員間で確認し合い、業務にふさわしい服装を心掛けている。新しい職員に対しては、法人で接客研修を実施している。
	クレーム等に対して適切に対処しているか	3	保護者の意見等は真摯に受け止め、改善に向けて常に職員間で共有し、話し合いを行っている。また、市にも報告、相談を密にし、慎重かつ迅速に対応している。保護者や児童との信頼関係づくりを大切に、怪我や気になること等、お迎え時や連絡帳、電話で伝えるようにしている。
	個人情報が適切に取り扱われているか	3	書類は鍵付きのロッカーにファイリングして保存している。パソコンは外部接続していない端末で管理し、持ち出せないように鍵をかけている。また、保護者とのやり取りや父母の会とのやり取りの中での個人情報も慎重に取り扱っている。
	業務に必要な研修を実施しているか	3	法人内で研修を企画・参加し、市や東京都などの法人外の研修にも積極的に参加している。
	合理的配慮等、障害者への対応は適切であったか	3	在籍する全ての子どもたちが同じように活動に参加できるよう、日々話し合いを重ねている。児童の特性成長段階に合わせて、自立して生活できるよう環境を整えること、また、必要があれば保護者と面談をし、各関係機関の方とも連携している。
	業務の改善を図ったか (※改善の指摘事項があった場合のみ記載)		
施設 水の 準特 性評 に値 応じ た	自然災害等への対応	3	いかなる時でも児童及び職員が適切な行動ができるよう避難訓練を年間6回(火災想定2回、地震想定2回、不審者想定2回)実施した。新型コロナウイルス感染症対策については、日々の清掃や消毒にも力を入れて対応した。手洗い、マスク着用、換気、検温を徹底し、緊急対応のため必要になった備品なども入手できるよう協力し合っ環境を整えた。日々の感染者数や国、自治体の動向を気をつけながら、行事もできる範囲で実施した。学童保育所での様子や、感染症対策について、おたよりで分かりやすく伝えるよう工夫をした。
	学校及び地域等との連携による児童の育成支援への取組について	4	年に数回学級担任の先生方と情報交換を行い、子どもたちの変化により早く気づき対応できるよう努めている。校庭や体育館、空き教室をお借りしての保育を行う等、よい関係が築けている。地域の農家さんの協力を得て野菜の栽培と収穫、就労支援の施設で作られたお菓子の提供、工作のボランティア、ピアノ演奏など、多方面で活躍する地域の方の力をお借りして、様々な経験を通して地域の中での児童の育成ができた。放課後子どもプランのコーディネーターの方と会議や連絡を取り合い、協力、連携した。
	配慮を要する児童への対応について	3	特別な支援を必要とする児童に対しては、面談や送迎の時間等を活用し、より細かく児童の様子が伝え合えるよう努め、それぞれの成長過程に合わせた声かけや支援をした。食物アレルギーのある児童に対しては、年度初めに面談をし、保護者とおやつ提供の仕方と一緒に考え対応した。毎日のおやつは複数人で原材料を確認し、別皿で提供するなどの配慮をしている。
指定管理者の自己評価			
総合評価		評価の理由等	
3	市の要求水準を満たしている	<p>指定管理9年目となった。新型コロナウイルス感染症が流行し始めて丸3年が経つが、新型コロナウイルスとともに、日々の動向を観察しながら、安心安全で楽しく過ごせる学童保育所を目指してきた。行事もできる範囲で、分散や時間を短縮する形で行うことができた。感染症対策については、気を抜かず、昨年度同様、学校の協力のもと、教室や体育館、校庭を使用しながら分散保育を行った。より良い保育を行えるよう、職員は研修を受講し、内容等を職員間で共有した。また、他現場に入り、よい点は持ち帰り、改善すべき点は伝え合うことで、より良い学童保育所運営に努めた。保育のことや、対応に迷ったり、トラブルが起きたときには、法人内で共有、相談し、市にも相談、報告を密に行った。</p> <p>評価者氏名 : 吉田若菜</p>	

令和4年度 指定管理者 苦情受付・対応件数報告書

指定管理業務名又は施設名	第一・第二東恋ヶ窪学童保育所
--------------	----------------

年	月	件数 (A + B)	苦情者内訳		対応後完了 件数	その他 件数
令和4年	4月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	5月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	6月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	7月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	8月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	9月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
10月	0	A	0	0	0	
		B	0	0	0	
11月	0	A	0	0	0	
		B	0	0	0	
12月	0	A	0	0	0	
		B	0	0	0	
令和5年	1月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	2月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	3月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
合 計	0	A	0	0	0	
		B	0	0	0	

A … 利用者又は家族からの苦情件数

B … A以外からの苦情件数

対応後完了件数 … 苦情受付後、対応により完了した件数

その他件数 … 苦情を聞き置く等、上記以外の件数

※ 上記に記載されたものは、1件毎に別紙により 受付日・内容・対応等を記載し、添付してください



## 苦情内容および対応詳細

施設名			第一・第二東恋ヶ窪学童保育所	
No.	月	A・B	苦情内容	対応詳細
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

A … 利用者又は家族からの苦情件数

B … A以外からの苦情件数

## 令和4年度 指定管理者 苦情受付・対応件数報告書

指定管理業務名又は施設名	第一日吉町学童保育所
--------------	------------

年	月	件数 (A + B)	苦情者内訳		対応後完了 件数	その他 件数
			A	B		
令和4年	4月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	5月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	6月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	7月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	8月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	9月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
10月	0	A	0	0	0	
		B	0	0	0	
11月	0	A	0	0	0	
		B	0	0	0	
12月	0	A	0	0	0	
		B	0	0	0	
令和5年	1月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	2月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	3月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
合 計	0	A	0	0	0	
		B	0	0	0	

A … 利用者又は家族からの苦情件数

B … A以外からの苦情件数

対応後完了件数 … 苦情受付後、対応により完了した件数

その他件数 … 苦情を聞き置く等、上記以外の件数

※ 上記に記載されたものは、1件毎に別紙により 受付日・内容・対応等を記載し、添付してください

## 苦情内容および対応詳細

施設名			第一日吉町学童保育所	
No.	月	A・B	苦情内容	対応詳細
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

A … 利用者又は家族からの苦情件数

B … A以外からの苦情件数

## 令和4年度 指定管理者 苦情受付・対応件数報告書

指定管理業務名又は施設名	西恋ヶ窪学童保育所
--------------	-----------

年	月	件数 (A + B)	苦情者内訳		対応後完了 件数	その他 件数
			A	B		
令和4年	4月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	5月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	6月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	7月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	8月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	9月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
10月	0	A	0	0	0	
		B	0	0	0	
11月	0	A	0	0	0	
		B	0	0	0	
12月	0	A	0	0	0	
		B	0	0	0	
令和5年	1月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	2月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	3月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
合 計	0	A	0	0	0	
		B	0	0	0	

A … 利用者又は家族からの苦情件数

B … A以外からの苦情件数

対応後完了件数 … 苦情受付後、対応により完了した件数

その他件数 … 苦情を聞き置く等、上記以外の件数

※ 上記に記載されたものは、1件毎に別紙により 受付日・内容・対応等を記載し、添付してくださ

## 苦情内容および対応詳細

施設名			西恋ヶ窪学童保育所	
No.	月	A・B	苦情内容	対応詳細
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

A … 利用者又は家族からの苦情件数

B … A以外からの苦情件数

